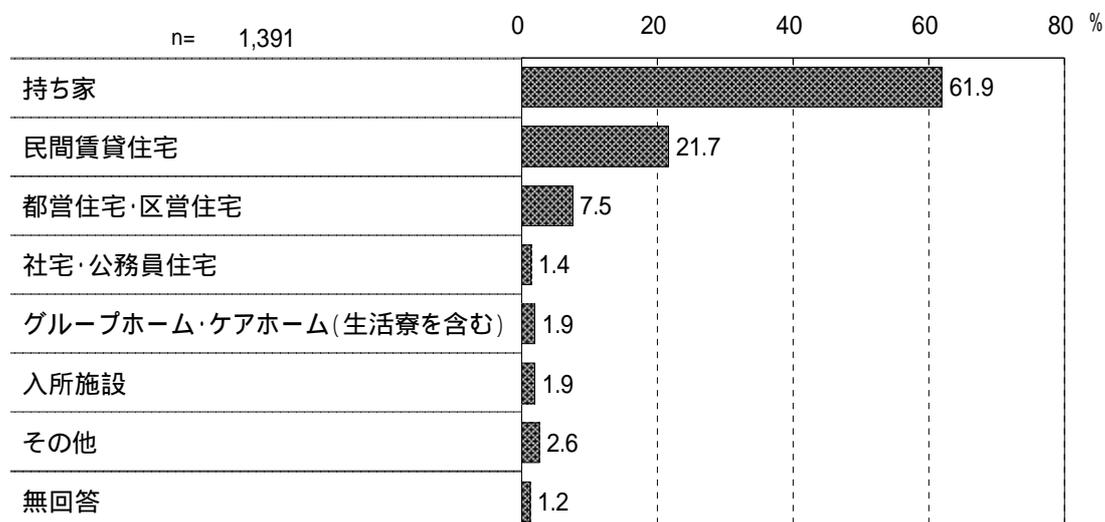


5. 住まいや暮らし方について

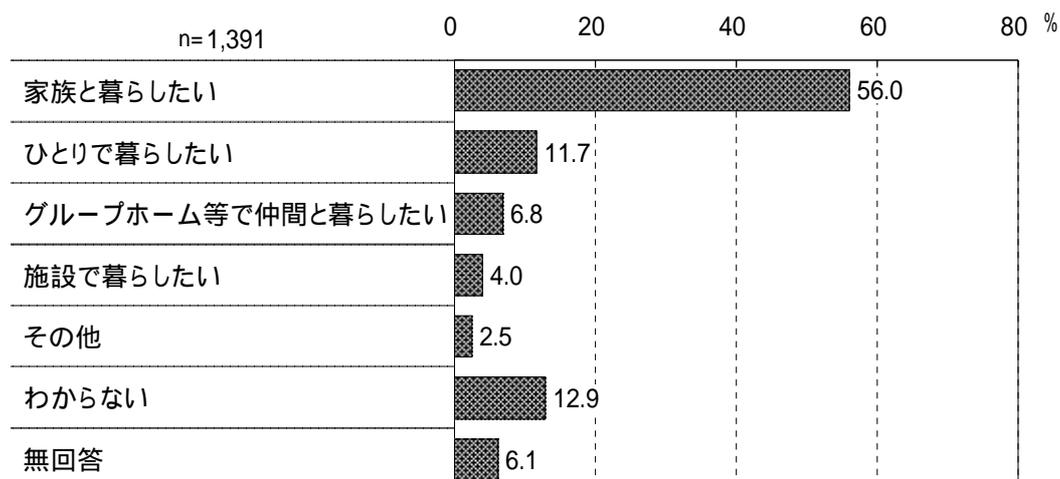
問 19 あなたの現在のお住まいは次のどれですか。(1つに)

現在の住まいについては、「持ち家」が最も多く 61.9%、次いで「民間賃貸住宅」が 21.7% などとなっています。



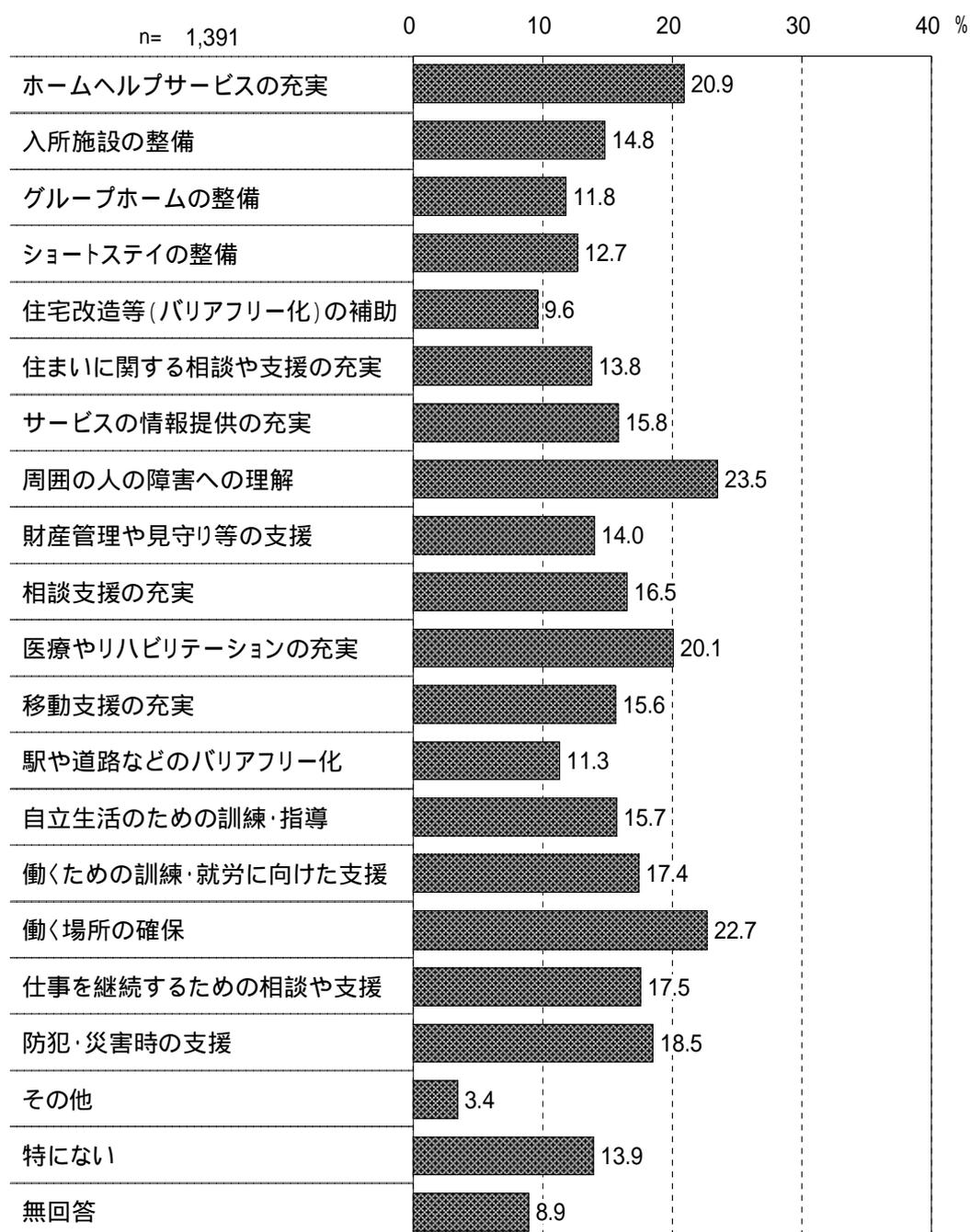
問 20 あなたは、どのような暮らしをしたいと思っていますか。あなたが 18 歳未満の場合は、18 歳以降のことを想定してお答えください。(1つに)

どのような暮らしをしたいと思っているかについては、「家族と暮らしたい」が最も多く 56.0%、「ひとりで暮らしたい」が 11.7% などとなっています。また、「わからない」が 12.9% となっています。



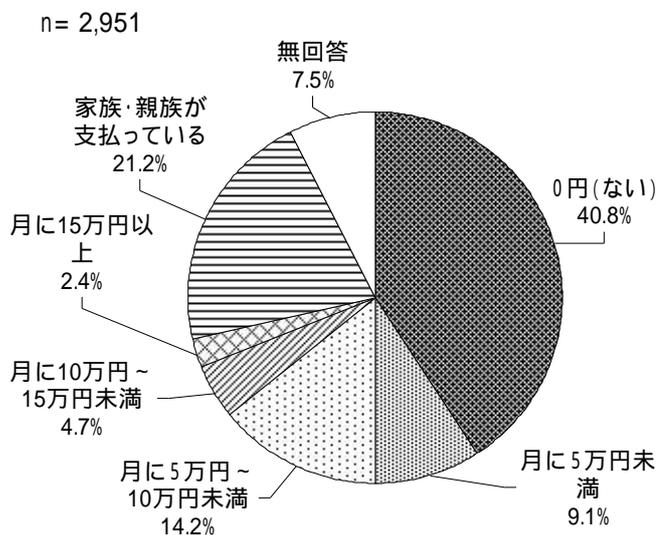
問 21 あなたが希望する暮らしを実現するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(5つまで)

希望する暮らしを実現するためには、どのようなことが必要だと思うかについては、「周囲の人の障害への理解」が最も多く23.5%、次いで「働く場所の確保」が22.7%、「ホームヘルプサービスの充実」が20.9%、「医療やリハビリテーションの充実」が20.1%などとなっています。



問 22 あなたが支払っている家賃（住宅ローンを含む）は1か月どのくらいですか。（1つに ）

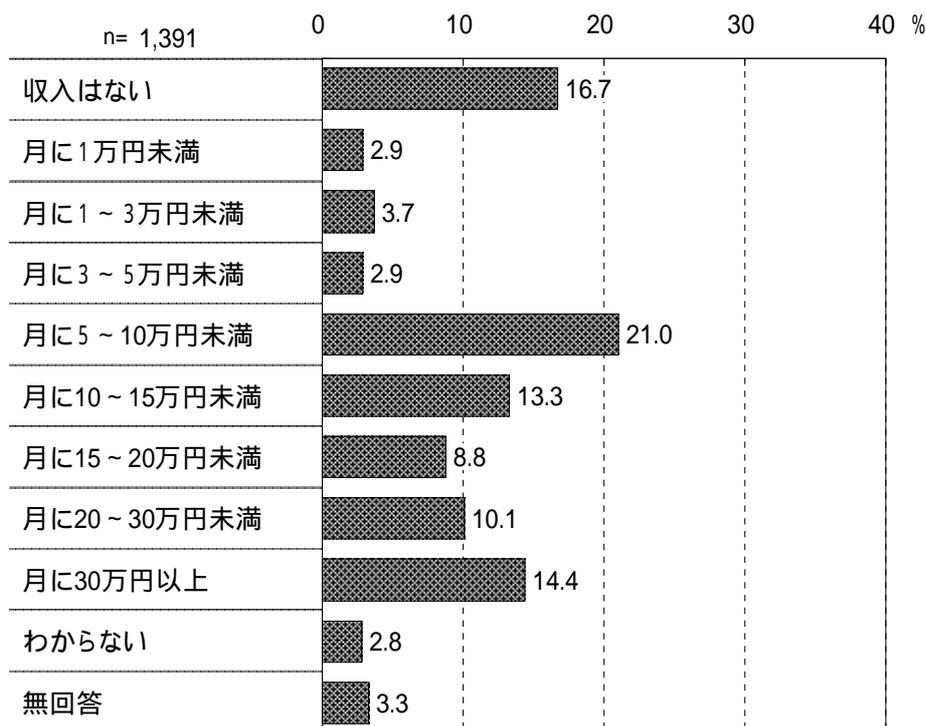
1か月の家賃については、「0円（ない）」が最も多く 40.8%、次いで「家族・親族が支払っている」が 21.2%、「月に5万円～10万円未満」が 14.2%などとなっています。



問 23 あなたお一人の1か月の平均収入（税込み）はどのくらいですか。（1つに ）

ご本人が18歳未満の場合は、世帯の1か月の平均収入をお答えください。
就労による収入や作業所の収入のほか、年金・手当による収入等を含みます。
ボーナスは月額に直して、含めて計算してください。

1か月の平均収入については、「月に5～10万円未満」が最も多く 21.0%、「月に30万円以上」が 14.4%、「月に10～15万円未満」が 13.3%、「月に20～30万円未満」が 10.1%などとなっています。また、「収入はない」が 16.7%となっています。

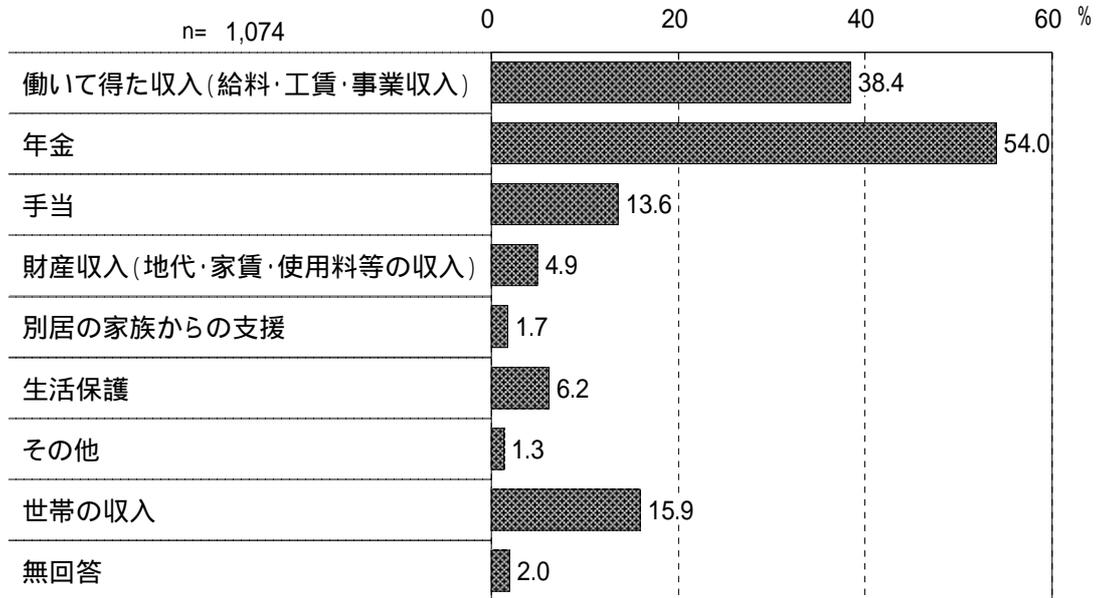


《問 23 で「 2 」～「 9 」のいずれかをお答えの方におたずねします》

問 23- 1 あなたの収入の種類はどれですか。(あてはまるものすべてに)

18 歳未満の場合は、「 8 . 世帯の収入」に をつけてください。

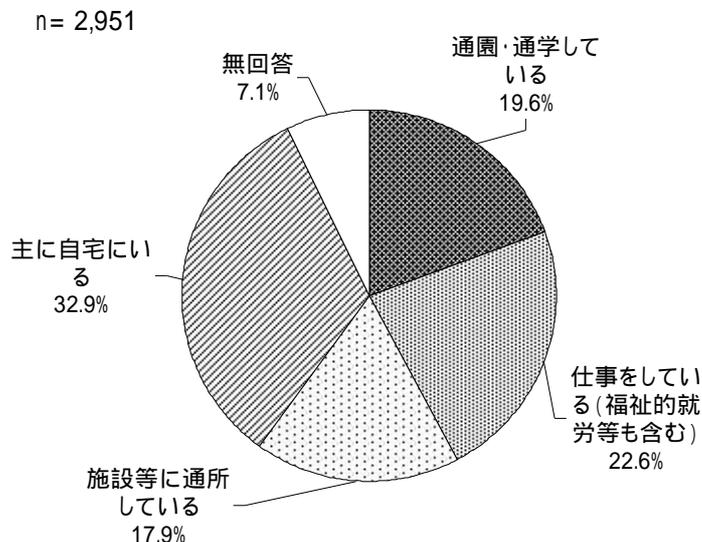
収入の種類については、「年金」が最も多く 54.0%、次いで「働いて得た収入(給料・工賃・事業収入)」が 38.4%、「世帯の収入」が 15.9%、「手当」が 13.6%などとなっています。



6 . 社会参加や日中活動について

問 24 あなたは、平日の昼間、主にどのような活動をしていますか。(1つに)

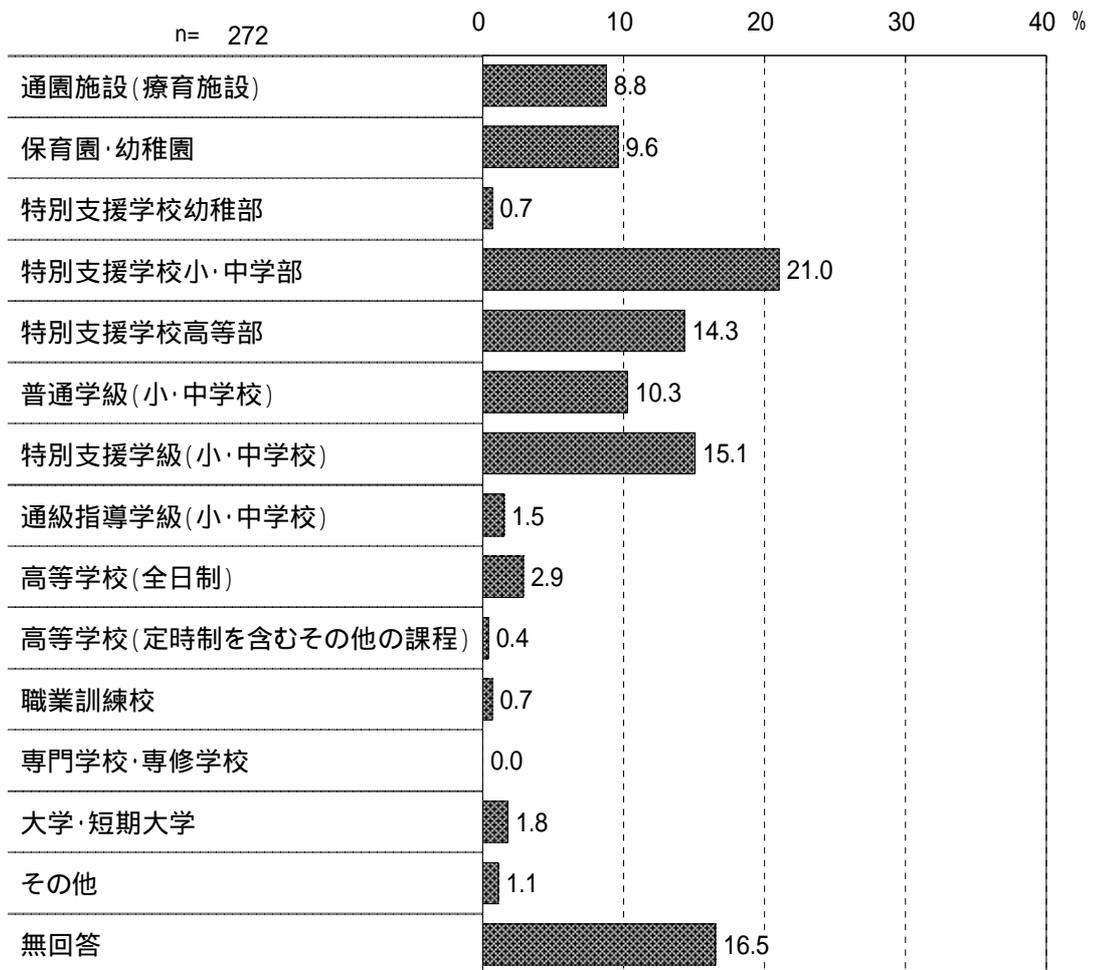
平日の昼間、主にどのような活動をしているかについては、「通園・通学している」が 19.6%、「仕事をしている(福祉的就労等も含む)」が 22.6%、「施設等に通所している」が 17.9%「主に自宅にいる」が 32.9%となっています。



《問 24 で「 1 . 通園・通学している」とお答えの方におたずねします》

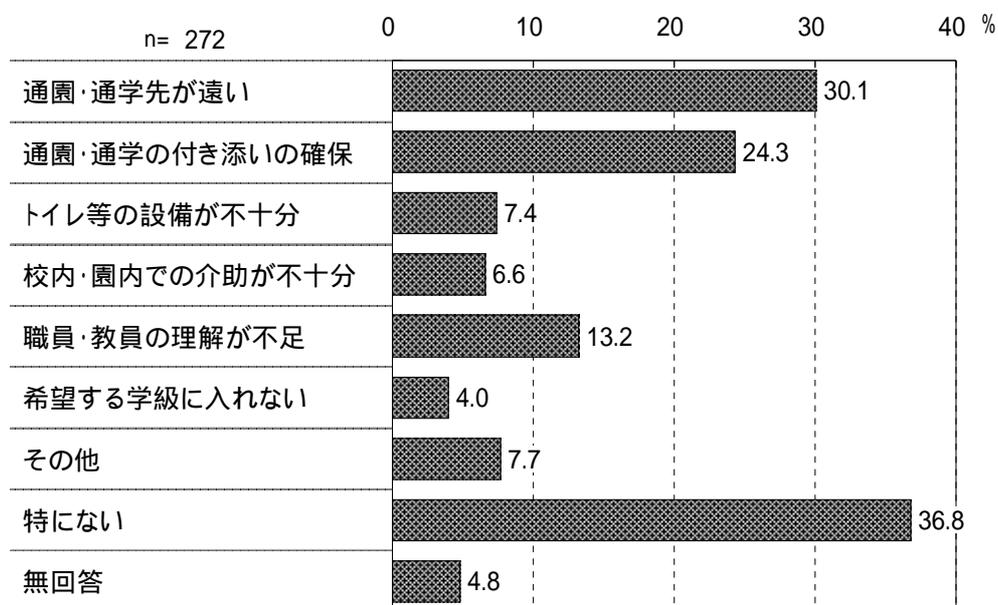
問 25 現在、あなたが通園・通学しているところはどこですか。(あてはまるものすべてに)

現在、通園・通学しているところについては、「特別支援学校小・中学部」が最も多く 21.0%、「特別支援学級(小・中学校)」が 15.1%、「特別支援学校高等部」が 14.3%などとなっています。



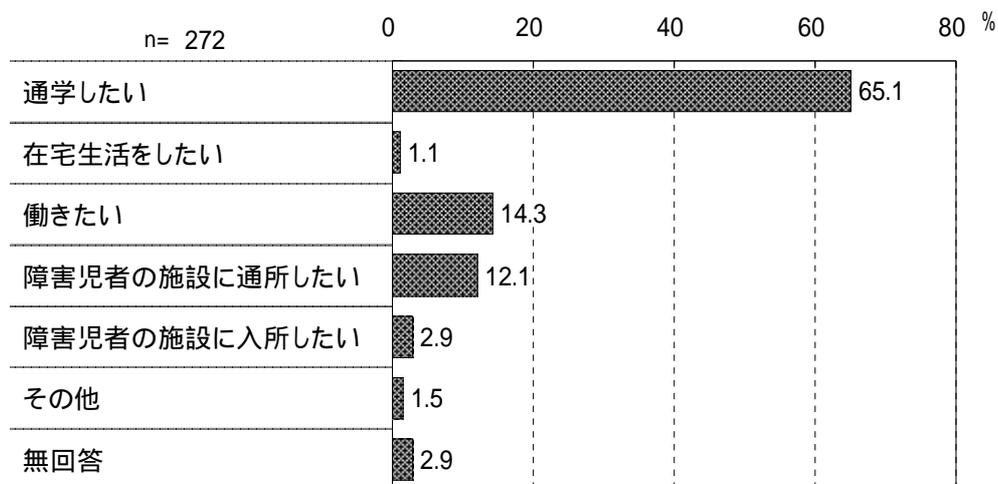
問 25- 1 通園・通学をする上で、困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに)

通園・通学をする上で、困っていることについては、「通園・通学先が遠い」が 30.1%、「通園・通学先の付き添いの確保」が 24.3%、「職員・教員の理解が不足」が 13.2%などとなっています。また、「特にない」が 36.8%となっています。



問 25- 2 今後、どのような進路を希望しますか。現在通っている学校・園の卒業後の進路をお答えください。(1つに)

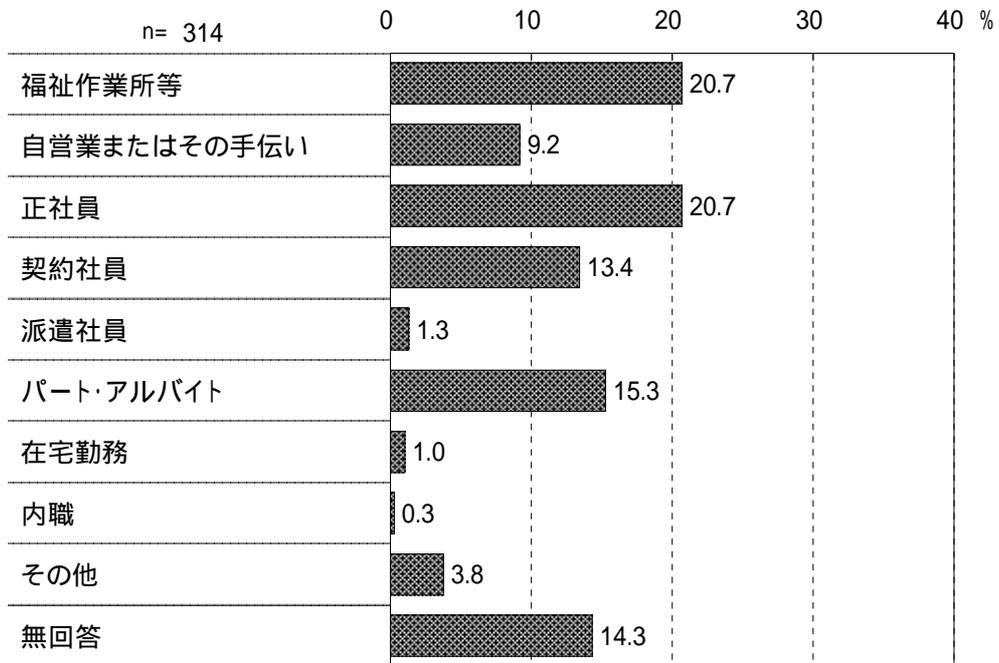
今後、どんな進路を希望するかについては、「通学したい」が最も多く 65.1%、次いで「働きたい」が 14.3%、「障害児者の施設に通所したい」が 12.1%などとなっています。



《問 24 で「 2 . 仕事をしている」とお答えの方におたずねします》

問 26 あなたはどのように働いていますか。(1 つに)

どのように働いているかについては、「福祉作業所」と「正社員」がともに 20.7%、「パート、アルバイト」が 15.3%、「契約社員」が 13.4%などとなっています。

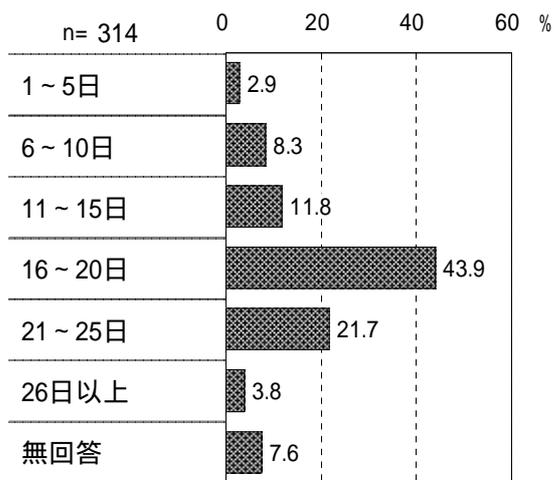


問 26- 1 最近 1 か月の間に働いた日数と、1 日あたりの就業時間はどのくらいですか。

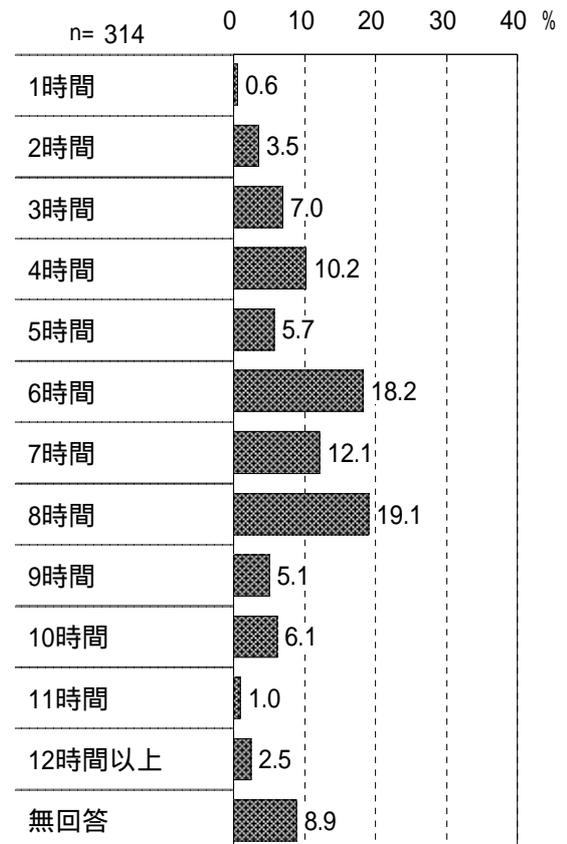
(数字を記入)

最近 1 か月の間に働いた日数については、「16～20 日」が最も多く 43.9%、次いで「21～25 日」が 21.7%、「11～15 日」が 11.8%などとなっています。また、1 日あたりの就業時間については、「8 時間」が最も多く 19.1%、次いで「6 時間」が 18.2%、「4 時間」が 10.2%などとなっています。

【1 か月の日数】



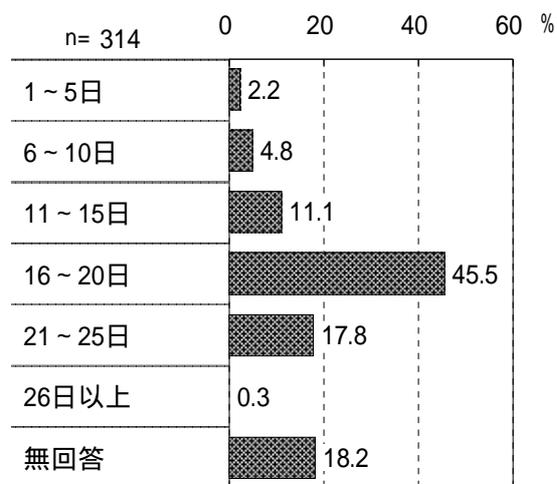
【1 日あたりの時間】



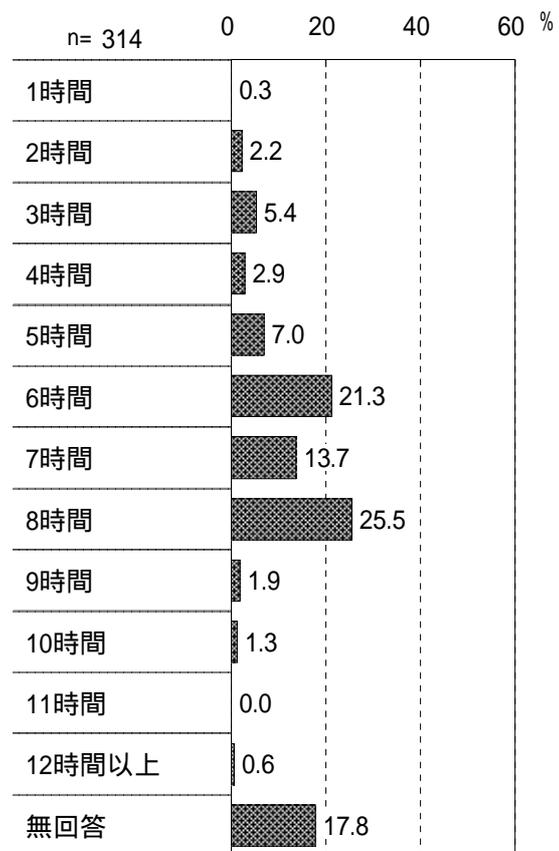
問 26- 2 1か月の間に働きたい日数と、1日あたりの希望する就業時間はどのくらいですか。(数字を記入)

1か月の間に働きたい日数については、「16～20日」が最も多く45.5%、「21～25日」が17.8%、「11～15日」が11.1%などとなっています。また、1日あたりの希望する就業時間については、「8時間」が最も多く25.5%、次いで「6時間」が21.3%、「7時間」が13.7%などとなっています。

【1か月あたりの希望日数】

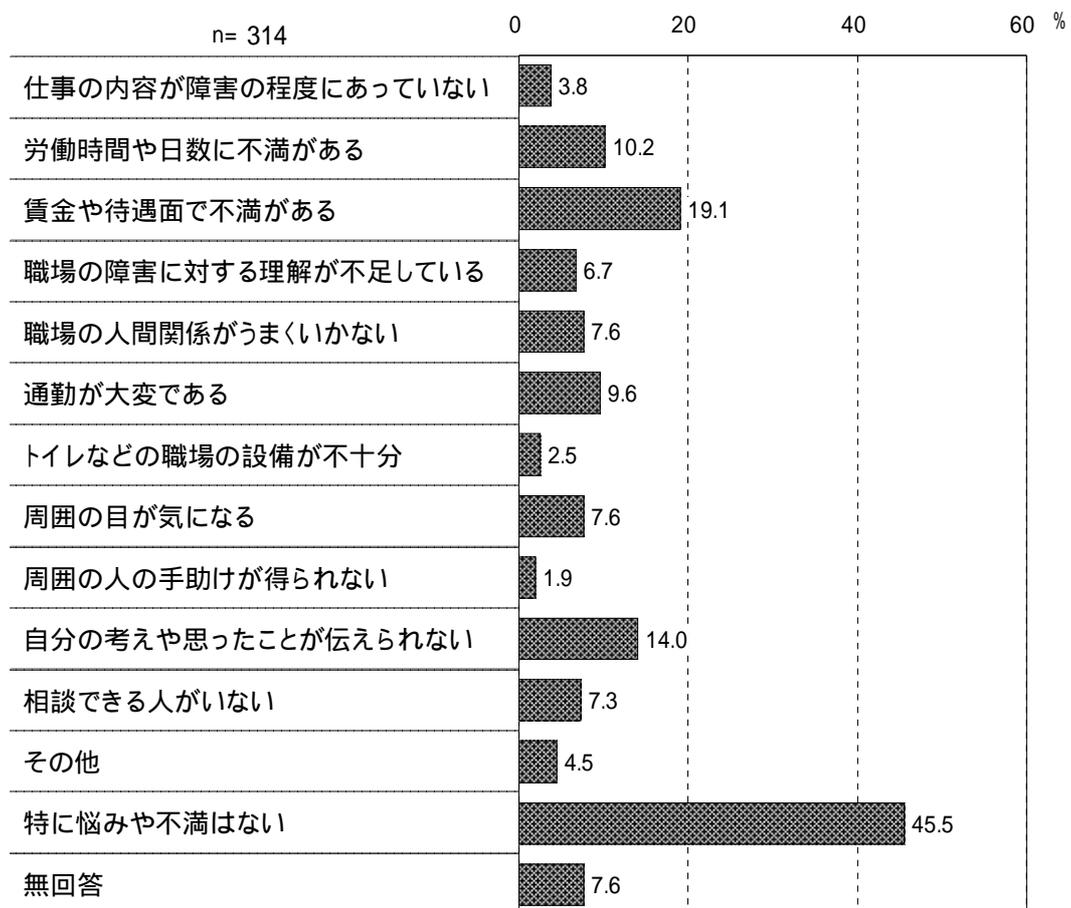


【1日あたりの希望時間】



問 26-3 現在の仕事について、どのような悩みや不満がありますか。(あてはまるものすべてに)

現在の仕事について、どのような悩みや不満があるかについては「賃金や待遇面で不満がある」が 19.1%、「自分の考えや思ったことが伝えられない」が 14.0%、「労働時間や日数に不満がある」が 10.2%などとなっています。また、「特に悩みや不満はない」が 45.5%となっています。

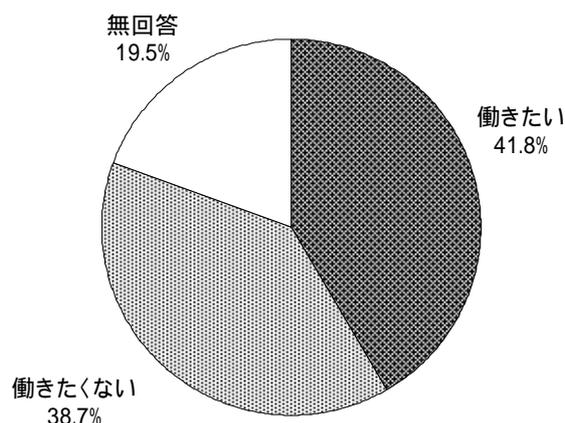


《問 24 で「 3 . 施設等に通所している」「 4 . 主に自宅にいる」とお答えの方におたずね
 します》

問 27 あなたは、今後、働きたいですか。(1 つに)

今後、働きたいかについては、「働きたい」が 41.8%、「働きたくない」が 38.7%となっ
 ています。

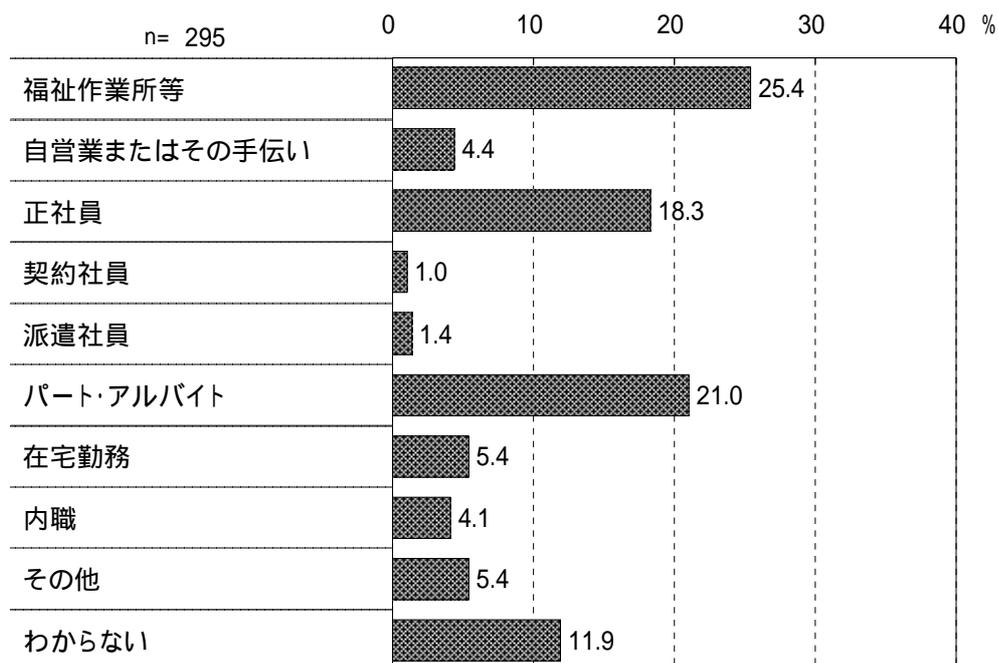
n = 706



《 問 27 で「 1 . 働きたい」とお答えの方におたずねします》

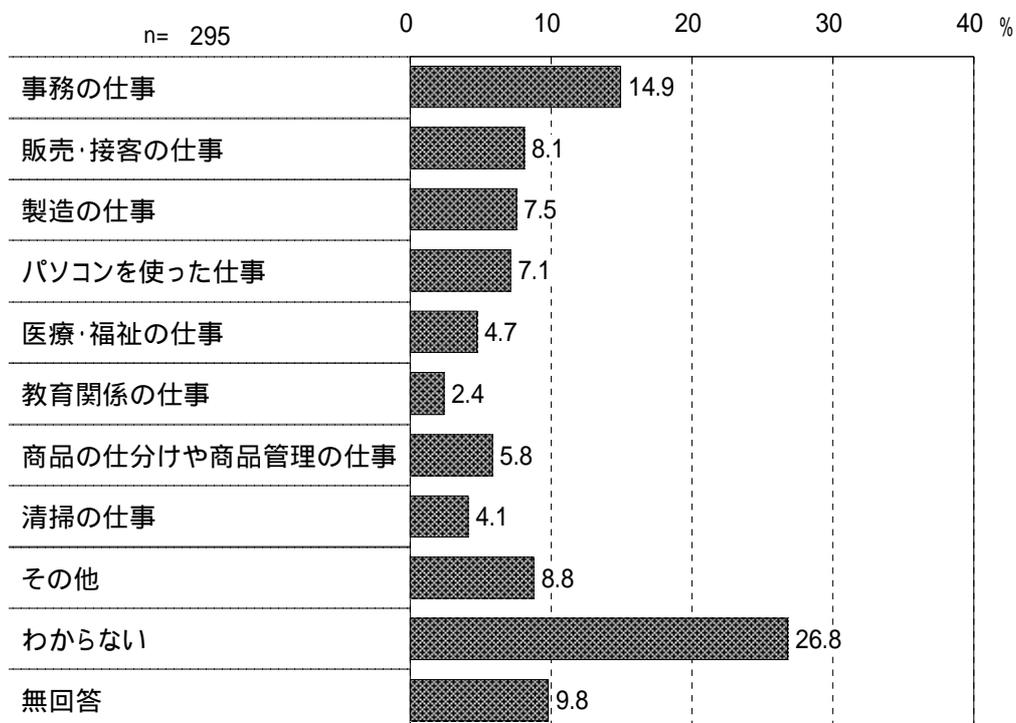
問 27- 1 どのような働き方をしたいですか。(1 つに)

どのような働き方をしたいかについては、「福祉作業所等」が最も多く 25.4%、次いで「パ
 ート・アルバイト」が 21.0%、「正社員」が 18.3%などとなっています。



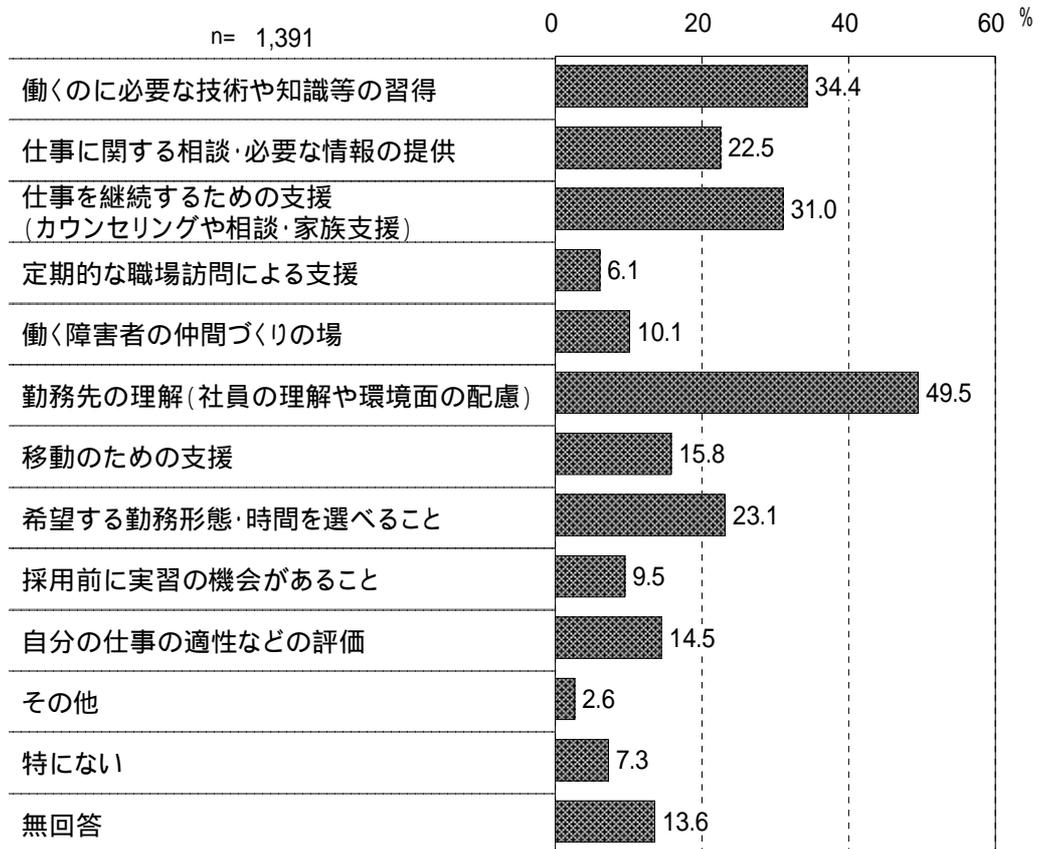
問 27-2 どのような仕事を希望していますか。(1つに)

どのような仕事を希望するかについては、「事務の仕事」が14.9%などとなっています。また、「わからない」が26.8%となっています。



問 28 障害者が働くために必要なことはどんなことだと思いますか。(3 つまで)

障害者が働くために必要なことについては、「勤務先の理解(社員の理解や環境面の配慮)」が最も多く 49.5%、次いで「働くのに必要な技術や知識等の習得」が 34.4%、「仕事を継続するための支援(カウンセリングや相談・家族支援)」が 31.0%などとなっています。



【障害種別】

障害種別にみると、「勤務先の理解（社員の理解や環境面の配慮）」では“発達障害”で6割半ば、「働くのに必要な技術や知識等の習得」では“聴覚・平衡機能障害”で5割近く、「仕事を継続するための支援（カウンセリングや相談・家族支援）」では“知的障害”と“発達障害”で4割前後と他の障害と比べて割合が高くなっています。

(%)

	n	働くのに必要な技術や知識等の習得	仕事に関する相談・必要な情報の提供	仕事を継続するための支援（カウンセリングや相談・家族支援）	定期的な職場訪問による支援	働く障害者の仲間づくりの場	勤務先の理解（社員の理解や環境面の配慮）	移動のための支援	希望する勤務形態・時間を選べること	採用前に実習の機会があること	自分の仕事の適性などの評価	その他	特にない	無回答
視覚障害	71	40.8	31.0	23.9	-	8.5	38.0	22.5	18.3	5.6	15.5	2.8	7.0	21.1
聴覚・平衡機能障害	75	49.3	25.3	34.7	13.3	18.7	57.3	16.0	12.0	9.3	12.0	1.3	8.0	10.7
音声・言語・そしゃく機能障害	49	46.9	24.5	28.6	4.1	16.3	42.9	22.4	26.5	12.2	12.2	2.0	10.2	10.2
肢体不自由（上肢・下肢・体幹・移動機能障害等）	337	33.5	20.8	29.1	3.9	8.3	46.3	31.2	21.4	7.1	14.8	2.7	6.8	16.6
内部障害（心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう・直腸、小腸、免疫肝臓機能等）	179	30.2	19.0	22.3	5.6	6.7	43.6	13.4	25.1	5.0	16.2	2.8	15.1	16.2
知的障害	435	35.2	22.1	42.5	13.6	16.1	51.0	24.4	11.3	10.8	12.6	1.8	5.7	11.5
発達障害	146	43.8	25.3	38.4	11.0	12.3	64.4	25.3	21.9	13.7	13.0	1.4	3.4	6.2
精神障害	223	41.3	29.6	35.0	3.6	12.1	49.8	8.5	31.8	11.7	13.9	4.0	7.2	9.4
高次脳機能障害	26	30.8	26.9	23.1	3.8	15.4	50.0	11.5	15.4	15.4	15.4	7.7	7.7	7.7
難病（特定疾病）	340	29.1	22.1	23.8	1.5	6.2	54.1	13.8	37.9	6.8	15.9	2.9	6.2	11.8
その他	33	30.3	6.1	33.3	-	3.0	39.4	9.1	18.2	12.1	12.1	6.1	6.1	27.3

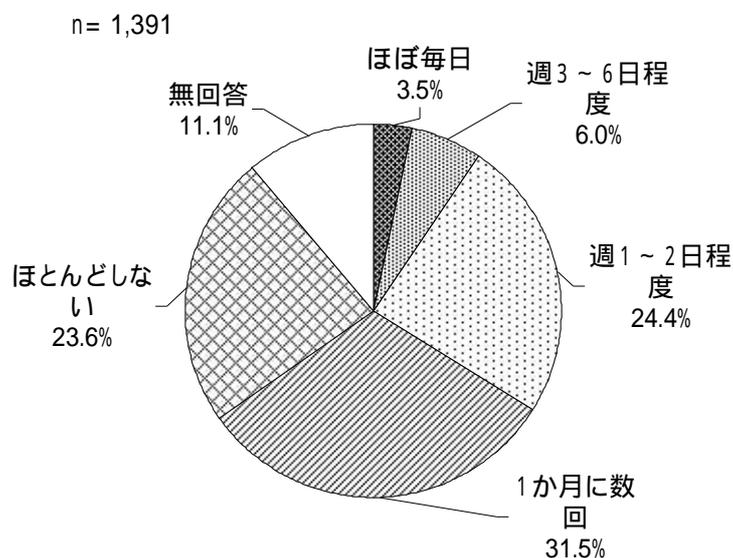
7. その他の日中活動について

問29 あなたは、ここ2～3か月の間、次のような外出をどのくらいしましたか。

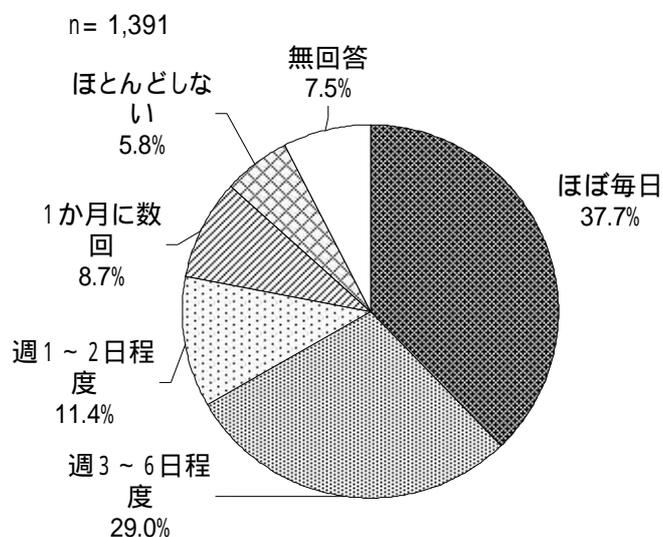
(それぞれ1つに)

ここ2～3か月の間、レジャー、趣味、会食など、余暇やつき合いの外出をどのくらいしたかについては、「ほぼ毎日」が3.5%、「週3～6日程度」が6.0%、「週1～2日程度」が24.4%、「1か月に数回」が31.5%、「ほとんどしない」が23.6%となっています。また、買い物、通勤・通学、通院・通所など、日常生活に必要な外出については、「ほぼ毎日」が37.7%、「週3～6日程度」が29.0%、「週1～2日程度」が11.4%、「1か月に数回」が8.7%、「ほとんどしない」が5.8%となっています。

【レジャー、趣味、会食など、余暇やつき合いの外出】

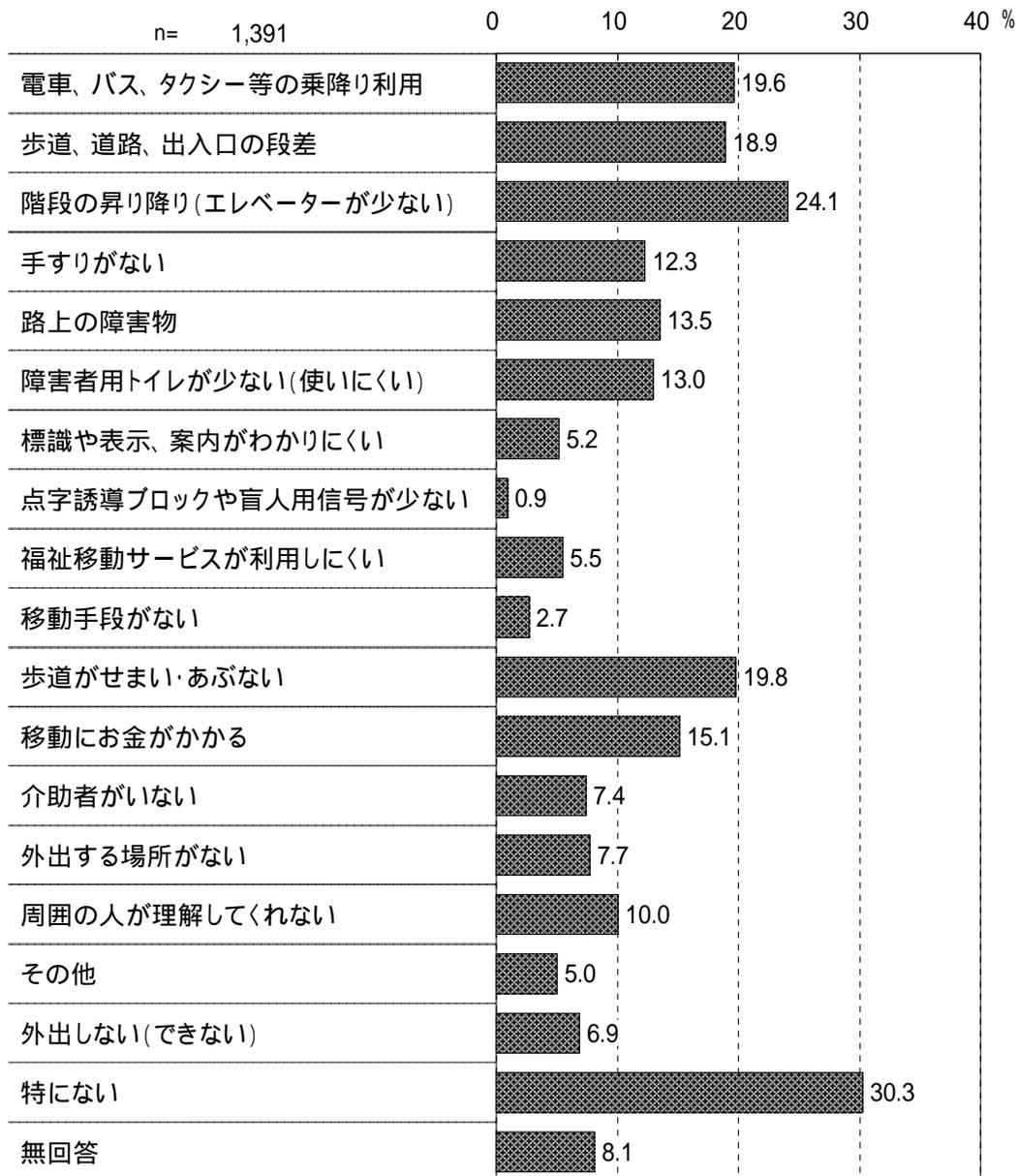


【買い物、通勤・通学、通院・通所など、日常生活に必要な外出】



問 30 あなたが外出するときに、困ったり、不便に思うのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに)

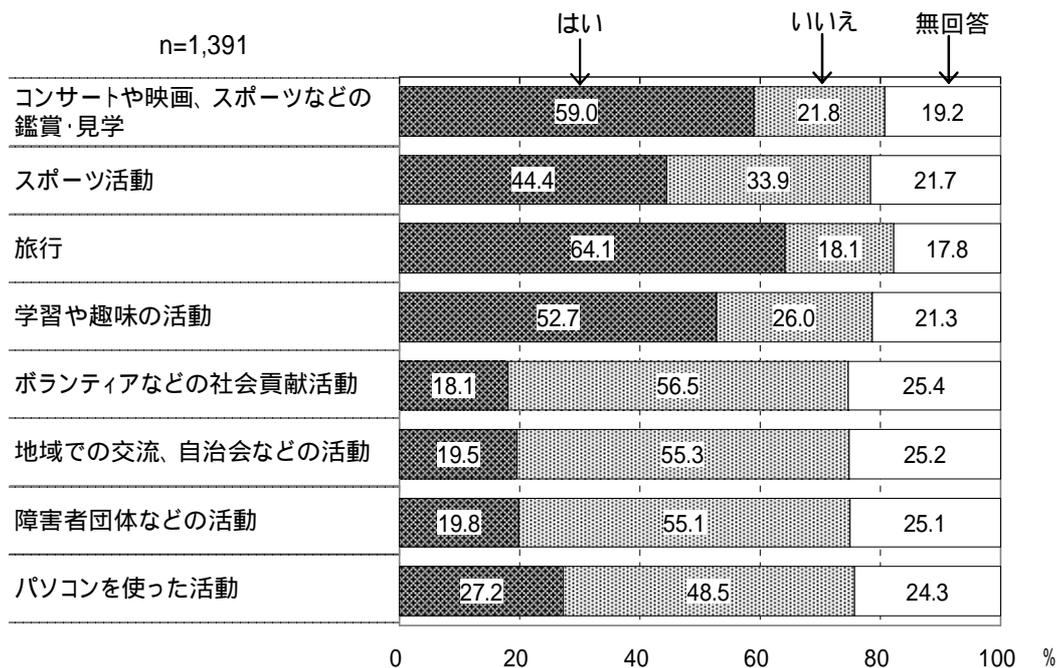
外出するときに、困ったり、不便に思うことについては、「階段の昇り降り(エレベーターが少ない)」が 24.1%、「歩道がせまい・あぶない」が 19.8%、「電車、バス、タクシー等の乗降り利用」が 19.6%、「歩道、道路、出入口の段差」が 18.9%などとなっています。また、「特にない」が 30.3%となっています。



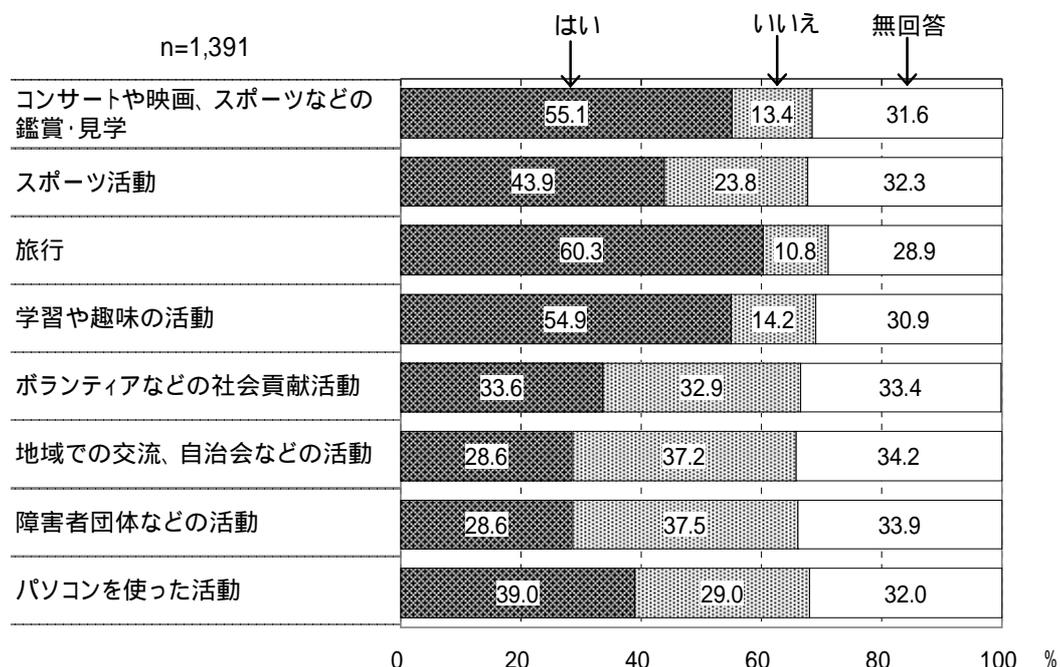
問 31 これまでに取り組んだことのある趣味や学習、スポーツ、社会活動などがありますか。また、今後取り組みたい（取り組み続けたい）ものがありますか。（ ～ について取り組んだもの、取り組みたいものそれぞれ1つに ）

取り組んだことのある趣味や学習、スポーツ、社会活動などについて、「はい」で“旅行”と“コンサートや映画、スポーツなどの鑑賞・見学”が6割前後、“学習や趣味の活動”が5割を超え、“スポーツ活動”が4割半ばとなっています。一方、「いいえ」では、“ボランティアなどの社会貢献活動”“地域での交流、自治会などの活動”“障害者団体などの活動”が5割半ば、“パソコンを使った活動”でも5割近くとなっています。また、今後取り組みたい（取り組み続けたい）ものについて、「はい」では“旅行”が6割を超え、“コンサートや映画、スポーツなどの鑑賞・見学”と“学習や趣味の活動”でも5割半ばとなっています。

【取り組んだことのある趣味や学習、スポーツ、社会活動など】

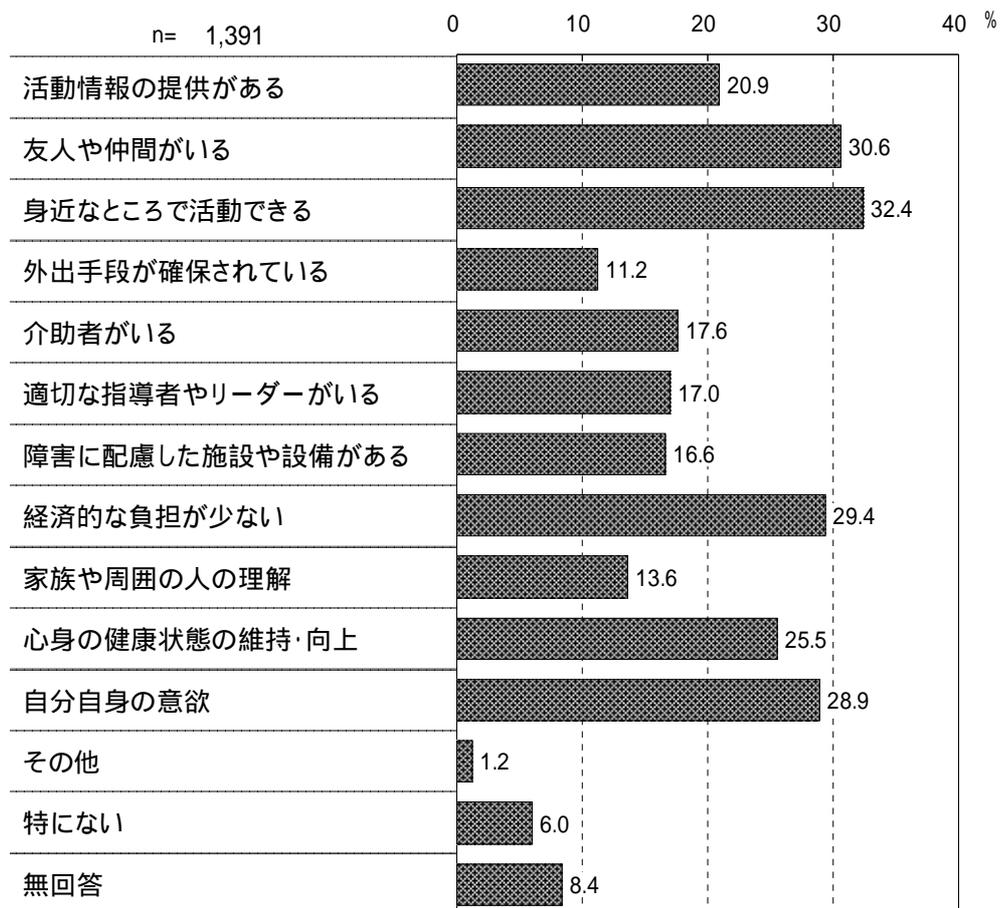


【今後取り組みたい（取り組み続けたい）趣味や学習、スポーツ、社会活動など】



問 32 あなたが社会活動、余暇活動に参加するためには、どのような条件が必要だと思いますか。(3つまで)

社会活動、余暇活動に参加するためには、どのような条件が必要だと思うかについては、「身近なところで活動できる」が最も多く 32.4%、次いで「友人や仲間がいる」が 30.6%、「経済的な負担が少ない」が 29.4%、「自分自身の意欲」が 28.9%、「心身の健康状態の維持・向上」が 25.5%などとなっています。

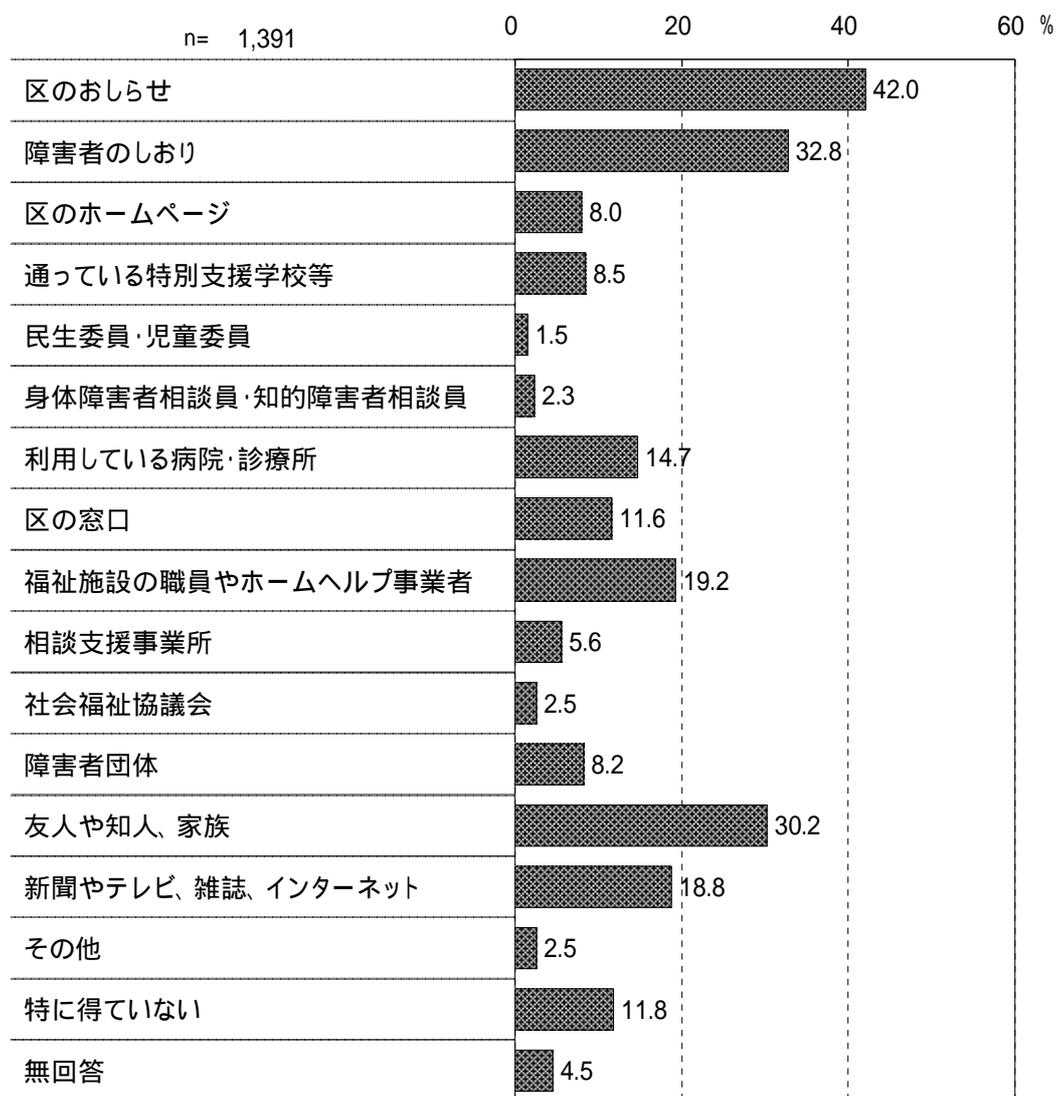


8 . 相談や福祉の情報について

問 33 あなたは、福祉のサービスに関する情報をどこから（だれから）得ていますか。

（あてはまるものすべてに ）

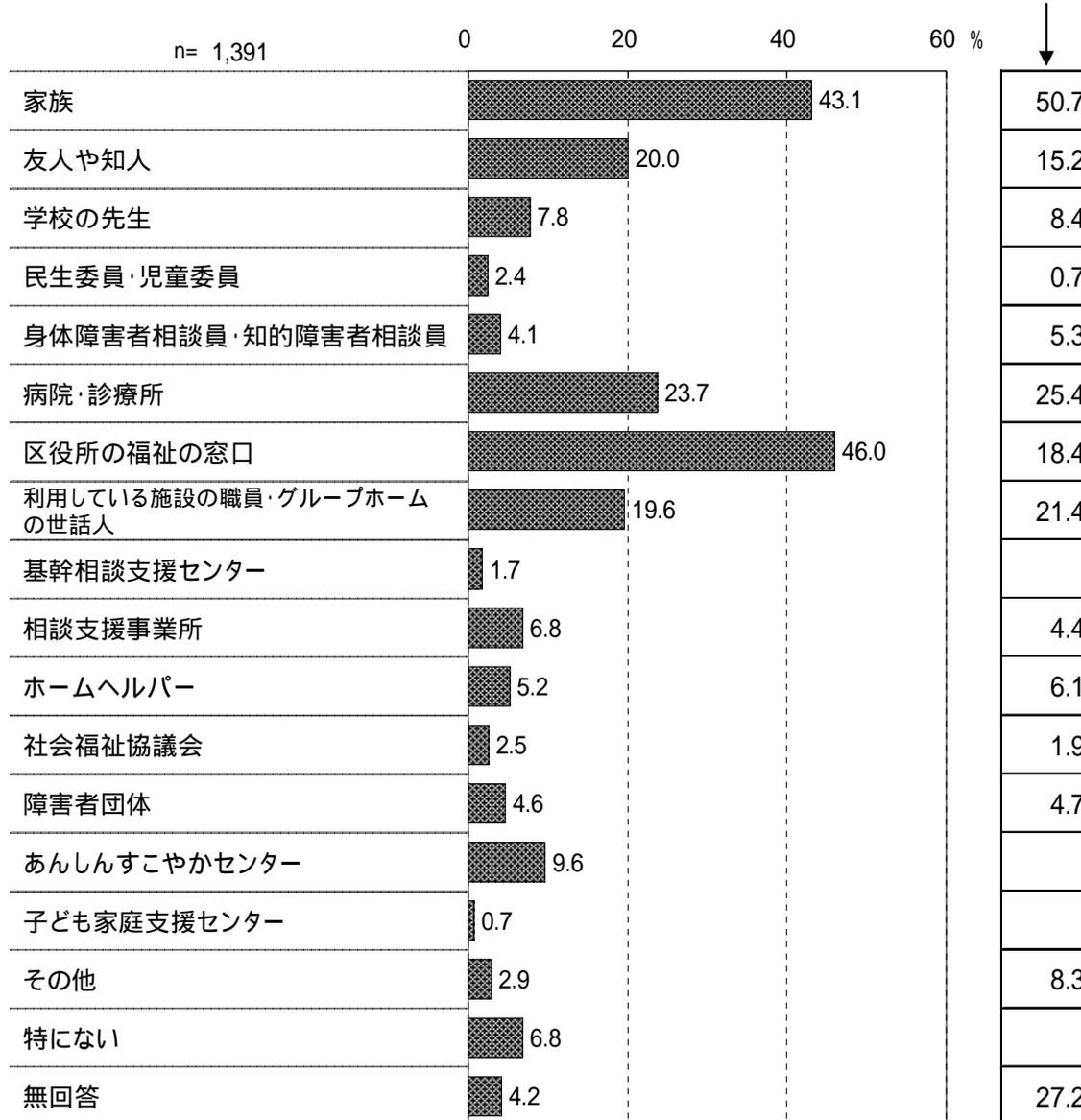
福祉のサービスに関する情報をどこから（だれから）得ているかについては、「区のおしらせ」が最も多く 42.0%、次いで「障害者のしおり」が 32.8%、「友人や知人、家族」が 30.2% などとなっています。



問 34 福祉の相談をしたいときに、だれに（どこに）相談しますか。（あてはまるものすべてに ）

福祉の相談をしたいときに、だれに（どこに）相談するかについては、「区役所の福祉の窓口」が最も多く 46.0%、次いで「家族」が 43.1%、「病院・診療所」が 23.7%、「友人や知人」が 20.0%、「利用している施設の職員・グループホームの世話人」が 19.6%などとなっています。

【参考：第3期世田谷区障害福祉計画障害者児実態調査】



選択肢の「友人や知人」は第3期世田谷区障害福祉計画障害者児実態調査では「友人」

【年齢区分別】

年齢区分別にみると、「家族」では“18～39歳”と“0～5歳”で6割近く、「区役所の福祉の窓口」では“6～17歳”と“40～64歳”で5割以上と他の年齢区分と比べて割合が高くなっています。また、“病院・診療所”では“18～39歳”“40～64歳”で3割近くと他の年齢区分と比べて割合が高く、「友人や知人」では年齢区分が高くなるに連れて割合が低くなる傾向にあります。

		家族	友人や知人	学校の先生	民生委員・児童委員	身体障害者相談員・知的障害者相談員	病院・診療所	区役所の福祉の窓口	利用している施設の職員・グループホームの世話人	基幹相談支援センター	相談支援事業所	ホームヘルパー	社会福祉協議会	障害者団体	あんしんすこやかセンター	子ども家庭支援センター	その他	特にない	無回答
	n																		
0～5歳	40	57.5	47.5	2.5	-	5.0	12.5	37.5	30.0	2.5	-	2.5	-	7.5	-	2.5	7.5	7.5	-
6～17歳	197	43.7	38.1	42.6	1.5	3.6	17.8	53.8	13.7	-	6.1	4.6	2.0	8.1	-	2.0	3.0	4.6	1.0
18～39歳	326	57.7	19.9	5.2	0.6	4.6	28.2	44.2	35.0	3.1	11.0	2.8	0.6	5.2	0.6	0.3	4.0	5.5	2.5
40～64歳	444	34.7	16.4	1.1	2.5	4.1	28.2	50.0	20.0	1.4	6.5	5.4	2.7	4.1	4.5	0.5	1.8	7.2	6.1
65～74歳	175	34.9	16.6	-	2.9	4.0	20.6	45.1	6.3	2.9	4.6	2.9	3.4	2.9	18.9	0.6	2.3	9.7	6.9
75歳以上	188	42.6	7.4	-	6.9	3.2	17.6	34.0	9.6	0.5	4.3	12.2	5.3	2.1	39.4	0.5	3.2	8.0	4.8

【障害種別】

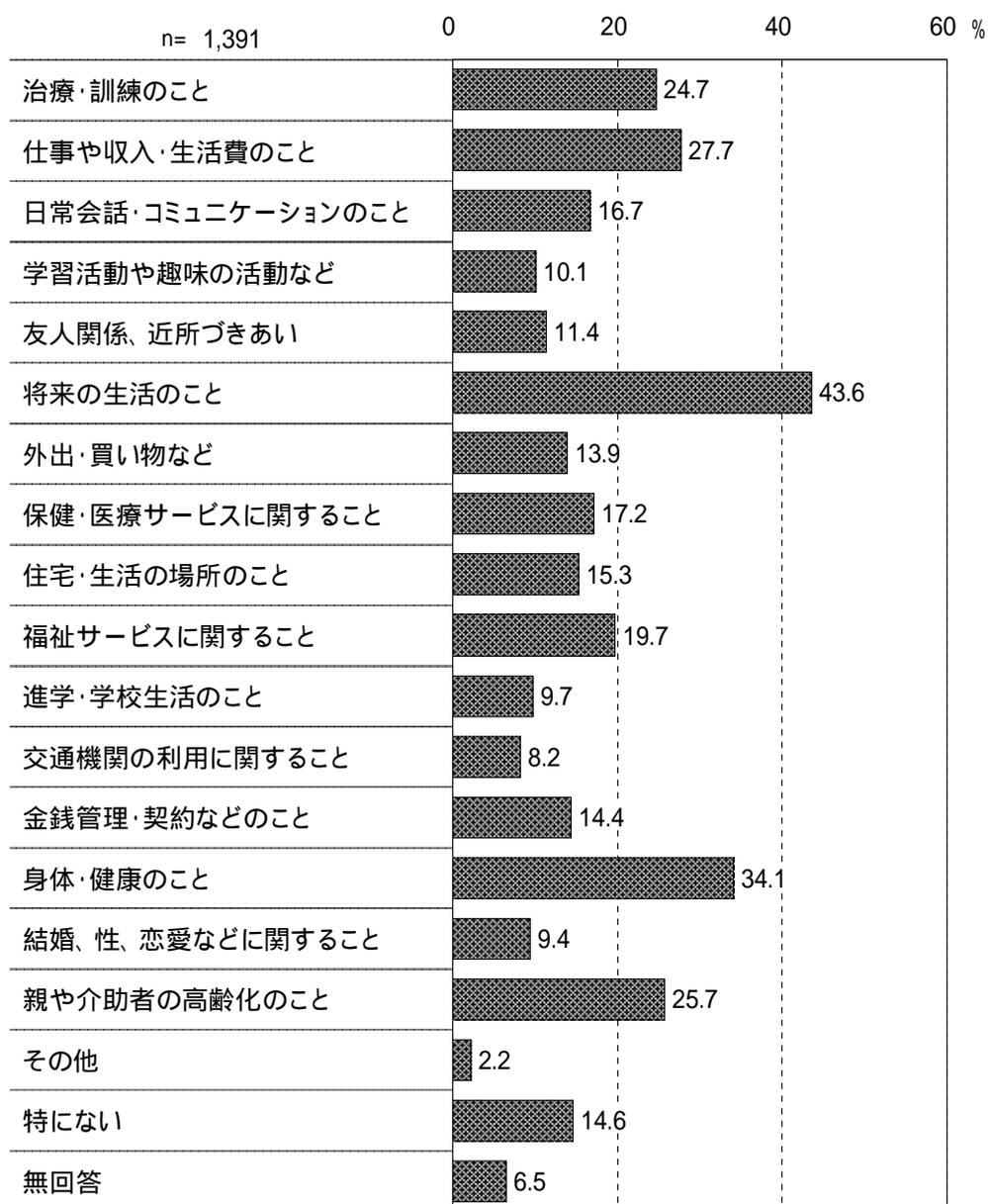
障害種別にみると、「家族」では“知的障害”“高次脳機能障害”、「区役所の福祉の窓口」では“肢体不自由(上肢・下肢・体幹・移動機能障害等)”で5割以上となっています。また、「病院・診療所」では“精神障害”が4割を超え割合が高くなっています。

(%)

	n	家族	友人や知人	学校の先生	民生委員・児童委員	身体障害者相談員・知的障害者相談員	病院・診療所	区役所の福祉の窓口	ホームの世話人	利用している施設の職員・グループ	基幹相談支援センター	相談支援事業所	ホームヘルパー	社会福祉協議会	障害者団体	あんしんすこやかセンター	子ども家庭支援センター	その他	特になし	無回答
視覚障害	71	35.2	16.9	8.5	2.8	2.8	19.7	49.3	22.5	1.4	2.8	9.9	5.6	2.8	11.3	1.4	5.6	7.0	12.7	
聴覚・平衡機能障害	75	48.0	26.7	14.7	1.3	4.0	17.3	49.3	16.0	-	5.3	6.7	5.3	9.3	12.0	1.3	4.0	8.0	4.0	
音声・言語・そしゃく機能障害	49	44.9	22.4	16.3	4.1	6.1	16.3	49.0	30.6	2.0	8.2	14.3	2.0	12.2	8.2	-	4.1	10.2	2.0	
肢体不自由(上肢・下肢・体幹・移動機能障害等)	337	42.7	22.6	8.6	2.4	4.5	15.4	51.3	16.3	1.8	5.0	9.8	1.8	3.3	14.2	0.9	3.9	4.7	4.2	
内部障害(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう・直腸、小腸、免疫肝臓機能等)	179	40.8	16.2	4.5	3.9	2.2	25.7	48.6	11.2	1.1	3.9	5.6	3.4	3.9	16.8	0.6	2.2	10.1	2.8	
知的障害	435	50.3	26.0	19.3	1.1	7.1	12.4	48.7	32.9	2.1	10.1	4.1	1.6	8.0	1.4	1.1	3.7	2.8	3.0	
発達障害	146	47.9	30.1	26.0	1.4	3.4	26.7	45.9	32.2	1.4	12.3	2.7	1.4	8.9	0.7	0.7	6.8	3.4	1.4	
精神障害	223	36.8	21.1	2.7	1.3	2.7	40.4	40.8	34.1	0.9	10.8	7.6	3.1	4.5	3.1	-	4.0	5.8	7.2	
高次脳機能障害	26	50.0	11.5	-	-	11.5	23.1	42.3	26.9	3.8	3.8	15.4	7.7	7.7	15.4	-	-	7.7	3.8	
難病(特定疾病)	340	39.4	15.9	1.2	3.2	1.2	36.2	48.8	4.7	1.8	3.2	2.9	2.6	1.2	13.5	0.9	1.8	11.2	2.4	
その他	33	45.5	27.3	3.0	3.0	12.1	18.2	36.4	30.3	-	-	6.1	9.1	9.1	18.2	-	3.0	6.1	6.1	

問 35 あなたがふだんの生活で困ったり、不安に思ったりして、相談したいと思っていることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに)

ふだんの生活で困ったり、不安に思ったりして、相談したいと思っていることについては、「将来の生活のこと」が最も多く 43.6%、次いで「身体・健康のこと」が 34.1%、「仕事や収入・生活費のこと」が 27.7%、「親や介助者の高齢化のこと」が 25.7%、「治療・訓練のこと」が 24.7%などとなっています。



【年齢区分別】

年齢区分別にみると、「将来の生活のこと」では“18～39歳”でほぼ6割、“6～17歳”で5割半ば、「身体・健康のこと」では“40～64歳”で4割近くと割合が高くなっています。「仕事や収入・生活費のこと」では“18～39歳”と“40～64歳”で4割近くと他の年齢区分と比べて割合が高くなっています。「治療・訓練のこと」では年齢区分が高くなるにつれて割合が低くなる傾向にあります。また、「親や介助者の高齢化のこと」では“18～39歳”で3割半ばと他の年齢区分と比べて割合が高くなっています。

(%)

	n	治療・訓練のこと	仕事や収入・生活費のこと	日常生活・コミュニケーションのこと	学習活動や趣味の活動など	友人関係、近所づきあい	将来の生活のこと	外出・買い物など	保健・医療サービスに関すること	住宅・生活の場所のこと	福祉サービスに関すること	進学・学校生活のこと	交通機関の利用に関すること	金銭管理・契約などのこと	身体・健康のこと	結婚、性、恋愛などに関すること	親や介助者の高齢化のこと	その他	特になし	無回答
0～5歳	40	55.0	15.0	35.0	5.0	10.0	50.0	2.5	10.0	7.5	25.0	67.5	7.5	7.5	10.0	7.5	15.0	12.5	7.5	2.5
6～17歳	197	32.0	20.3	35.0	25.9	20.8	56.9	22.8	17.3	18.8	28.4	47.7	19.8	21.3	23.4	13.2	28.4	2.0	9.1	2.0
18～39歳	326	24.5	37.1	19.9	11.7	14.1	59.5	12.9	19.0	16.0	18.4	1.8	4.9	23.6	33.4	16.0	36.8	2.8	11.0	2.5
40～64歳	444	22.5	38.1	13.5	7.2	11.7	41.4	12.4	15.3	18.5	16.2	1.8	7.4	14.6	39.0	10.1	28.8	2.0	16.0	7.4
65～74歳	175	24.0	13.7	5.7	5.1	3.4	32.6	10.3	18.3	12.6	19.4	-	5.7	2.9	37.7	1.7	13.7	0.6	18.9	8.6
75歳以上	188	18.1	10.6	7.4	3.7	4.8	19.1	15.4	19.1	7.4	20.2	-	6.9	3.2	36.7	0.5	10.6	1.1	20.2	14.9

【障害種別】

障害種別にみると、「将来の生活のこと」では“知的障害”と“高次脳機能障害”で6割近く、「身体・健康のこと」では“高次脳機能障害”と“難病(特定疾病)”で4割半ばと割合が高くなっています。「仕事や収入・生活費のこと」では“精神障害”で5割近く、「治療・訓練のこと」では“高次脳機能障害”で5割を超え、「福祉サービスに関すること」では“音声・言語・そしゃく機能障害”で4割を超え他の障害と比べて割合が高くなっています。

(%)

	n	治療・訓練のこと	仕事や収入・生活費のこと	日常会話・コミュニケーションのこと	学習活動や趣味の活動など	友人関係・近所づきあい	将来の生活のこと	外出・買い物など	保健・医療サービスに関すること	住宅・生活の場所のこと	福祉サービスに関すること	進学・学校生活のこと	交通機関の利用に関すること	金銭管理・契約などのこと	身体・健康のこと	結婚、性、恋愛などに関すること	親や介護者の高齢化のこと	その他	特になし	無回答
視覚障害	71	29.6	25.4	14.1	5.6	8.5	35.2	15.5	18.3	11.3	28.2	8.5	7.0	9.9	31.0	2.8	21.1	4.2	9.9	9.9
聴覚・平衡機能障害	75	30.7	12.0	26.7	9.3	10.7	29.3	13.3	16.0	8.0	21.3	17.3	12.0	5.3	25.3	-	20.0	4.0	16.0	6.7
音声・言語・そしゃく機能障害	49	34.7	16.3	32.7	12.2	12.2	53.1	18.4	32.7	22.4	40.8	14.3	18.4	18.4	38.8	6.1	42.9	-	12.2	2.0
肢体不自由(上肢・下肢・体幹・移動機能障害等)	337	33.8	15.7	11.0	8.3	8.3	39.5	12.8	21.1	16.0	26.7	13.1	8.9	9.2	37.4	4.5	27.6	1.8	15.7	6.5
内部障害(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう・直腸、小腸、免疫肝臓機能等)	179	21.2	22.9	10.1	7.3	8.9	30.7	16.8	21.2	11.7	21.2	11.2	9.5	9.5	40.2	6.7	19.0	1.7	22.3	6.7
知的障害	435	22.8	21.6	28.3	14.3	13.1	54.3	17.5	18.4	18.6	25.1	19.1	9.9	23.7	26.0	8.7	39.1	1.4	10.1	4.4
発達障害	146	28.8	30.8	39.7	21.2	21.9	58.2	21.9	17.1	23.3	30.8	32.2	12.3	29.5	26.0	19.9	36.3	2.1	8.9	2.1
精神障害	223	34.1	47.1	28.3	17.0	23.3	53.8	17.0	15.2	25.6	22.9	2.7	10.8	19.3	39.0	22.0	31.8	4.5	9.0	6.7
高次脳機能障害	26	53.8	38.5	30.8	23.1	15.4	57.7	30.8	19.2	11.5	26.9	15.4	15.4	19.2	46.2	19.2	38.5	-	11.5	7.7
難病(特定疾病)	340	25.6	32.6	4.4	5.6	6.2	40.3	9.1	22.4	13.2	15.3	3.2	6.2	6.8	45.0	6.2	18.5	1.5	15.0	5.0
その他	33	42.4	15.2	33.3	15.2	27.3	39.4	12.1	24.2	12.1	30.3	15.2	9.1	27.3	51.5	9.1	18.2	3.0	9.1	9.1

【福祉の相談先（問34）別】

福祉の相談先別にみると、「将来の生活のこと」では“基幹相談支援センター”で6割半ば、「学校の先生」と“障害者団体”で6割を超え他と比べて割合が高くなっています。また、「身体・健康のこと」では“ホームヘルパー”で6割半ばと他と比べて割合が高くなっています。

		治療・訓練のこと	仕事や収入・生活費のこと	日常会話・コミュニケーションのこと	学習活動や趣味の活動など	友人関係、近所づきあい	将来の生活のこと	外出・買い物など	保健・医療サービスに関すること	住宅・生活の場所のこと	福祉サービスに関すること	進学・学校生活のこと	交通機関の利用に関すること	金銭管理・契約などのこと	身体・健康のこと	結婚、性、恋愛などに関すること	親や介助者の高齢化のこと	その他	特にない	無回答
	n																			
家族	599	29.2	30.1	21.2	12.2	15.7	46.9	16.7	18.4	15.4	18.9	11.2	10.7	17.7	35.6	10.4	28.5	1.5	13.9	3.0
友人や知人	278	36.0	33.8	20.9	16.5	19.4	55.4	16.9	23.0	19.8	27.3	20.5	10.8	16.2	38.1	15.8	30.2	2.2	8.6	2.5
学校の先生	108	31.5	28.7	36.1	28.7	22.2	62.0	25.9	17.6	22.2	29.6	38.0	24.1	28.7	26.9	11.1	28.7	1.9	7.4	1.9
民生委員・児童委員	34	26.5	17.6	14.7	2.9	8.8	47.1	17.6	23.5	23.5	23.5	-	8.8	14.7	50.0	2.9	23.5	2.9	8.8	5.9
身体障害者相談員・知的障害者相談員	57	31.6	31.6	33.3	10.5	15.8	57.9	14.0	28.1	19.3	31.6	12.3	12.3	29.8	36.8	8.8	45.6	-	12.3	-
病院・診療所	329	33.1	41.9	21.6	16.7	18.8	57.4	18.2	23.1	21.6	24.9	10.3	11.9	18.8	47.1	16.7	31.3	2.1	8.8	2.4
区役所の福祉の窓口	640	28.6	30.6	17.2	11.4	12.2	50.3	15.6	21.3	19.2	25.5	10.2	9.7	14.5	39.4	8.8	30.3	2.0	12.8	2.5
利用している施設の職員・グループホームの世話人	272	30.9	37.5	28.3	13.6	19.9	57.0	22.4	23.2	25.0	28.3	11.0	12.1	25.7	40.4	15.8	42.3	2.9	7.7	1.8
基幹相談支援センター	23	30.4	39.1	17.4	13.0	13.0	65.2	17.4	34.8	26.1	39.1	4.3	8.7	26.1	39.1	8.7	39.1	-	4.3	-
相談支援事業所	94	27.7	36.2	27.7	18.1	20.2	58.5	21.3	25.5	29.8	29.8	10.6	7.4	21.3	33.0	20.2	33.0	4.3	8.5	2.1
ホームヘルパー	73	34.2	30.1	23.3	13.7	23.3	50.7	32.9	24.7	28.8	32.9	4.1	15.1	16.4	65.8	12.3	31.5	1.4	4.1	2.7
社会福祉協議会	35	31.4	28.6	22.9	14.3	8.6	45.7	14.3	34.3	25.7	34.3	8.6	8.6	17.1	51.4	5.7	28.6	-	5.7	2.9
障害者団体	64	29.7	34.4	29.7	25.0	26.6	60.9	20.3	26.6	20.3	40.6	25.0	17.2	29.7	29.7	17.2	48.4	3.1	4.7	-
あんしんすこやかセンター	133	24.1	15.8	9.0	9.0	6.0	31.6	18.8	25.6	11.3	28.6	-	9.8	4.5	46.6	1.5	18.8	0.8	11.3	6.0
子ども家庭支援センター	10	30.0	50.0	30.0	20.0	20.0	40.0	20.0	30.0	40.0	50.0	20.0	20.0	30.0	30.0	10.0	50.0	-	20.0	-
その他	40	25.0	27.5	27.5	15.0	25.0	45.0	15.0	15.0	22.5	35.0	15.0	7.5	20.0	50.0	22.5	30.0	25.0	5.0	5.0
特にない	95	15.8	23.2	3.2	2.1	3.2	25.3	7.4	13.7	9.5	8.4	4.2	2.1	5.3	25.3	6.3	14.7	2.1	40.0	3.2

9. 障害福祉のサービス等の利用状況と利用意向について

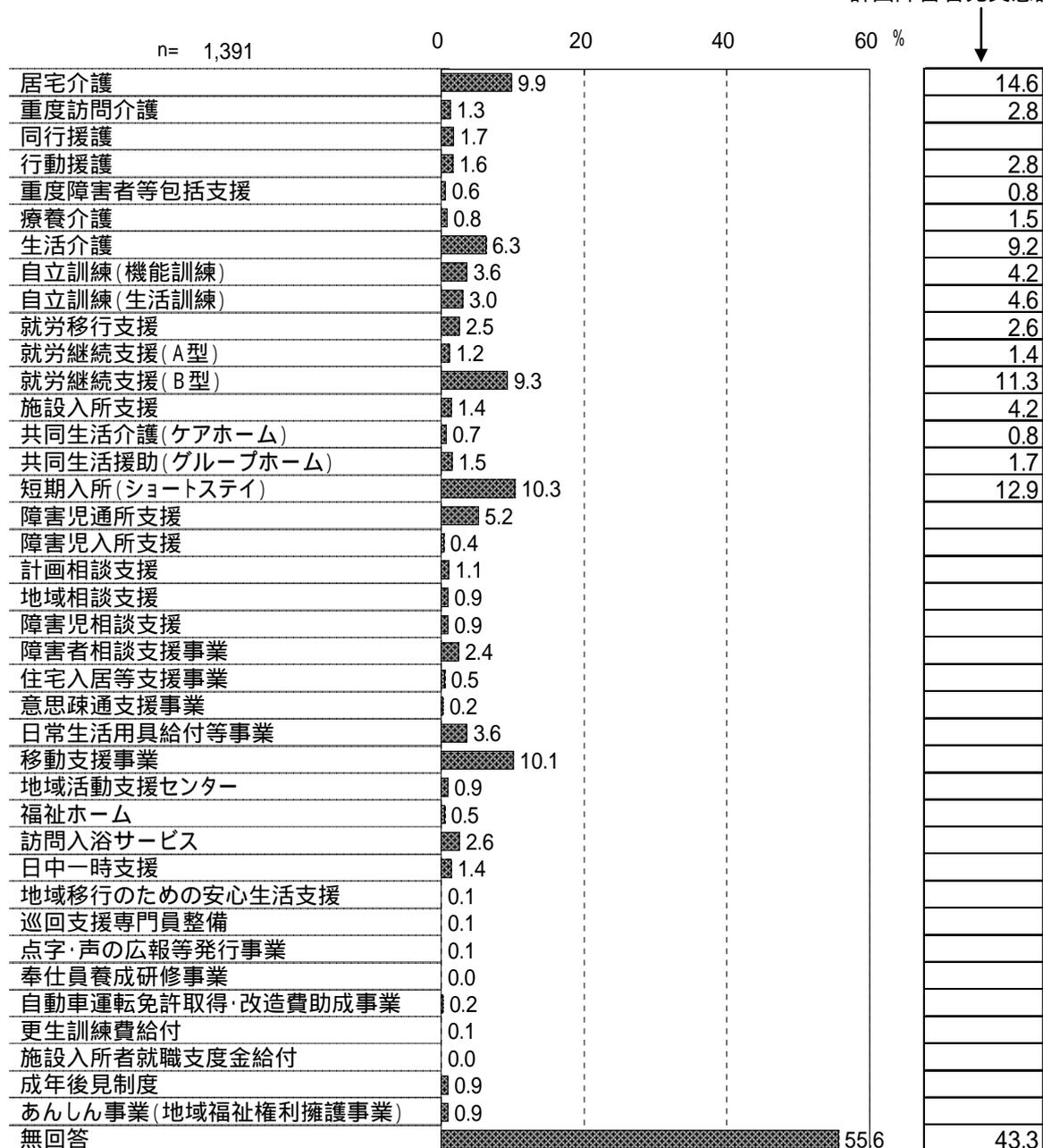
問 36 障害福祉のサービス等の利用状況と満足度等についておたずねします。

- A. 現在、利用しているサービスに をつけてください。
- B. 利用しているサービスに満足していますか。(あてはまる番号に)
- C. 不満なサービスは、その理由をいくつでも選んでご記入ください。
- D. 現在は利用していないが、今後利用したいサービスに をつけてください。

【A. 現在、利用しているサービス】

現在、利用しているサービスについては、「短期入所(ショートステイ)」が10.3%、「移動支援事業」が10.1%、「居宅介護」が9.9%などとなっています。

【参考：第3期世田谷区障害福祉計画障害者児実態調査】



【B．利用しているサービスの満足度】

利用しているサービスの満足度について、「満足」では“共同生活介護（ケアホーム）”が7割、“自動車運転免許取得・改造費助成事業”が6割半ばであり、“共同生活援助（グループホーム）”“就労移行支援”でも5割を超えています。また、“巡回支援専門員整備”と“更生訓練給付費”では回答者は1人ですが、「満足」と回答しています。一方、「不満」では、回答者が少ないものの“地域移行のための安心生活支援”が5割、“障害児入所支援”と“意思疎通支援事業”が3割を超えています。また、“点字・声の広報等発行事業”では回答者は1人ですが、「不満」と回答しています。



【C．不満な理由】

不満な理由について、“短期入所(ショートステイ)”では60人の回答者のうち、「サービス提供事業者が少ない」が5割、「利用の日時があわない」が4割半ば、「回数や時間が足りない」が3割となっています。また、“移動支援事業”では38人の回答者のうち、「サービス提供事業者が少ない」が4割半ば、「回数や時間が足りない」が4割弱、「利用の日時があわない」が3割半ばとなっています。

		(%)								
	n	回数や時間が足りない	利用料が高い	サービス提供事業者が少ない	利用の日時があわない	感じるサービス内容(技術)に不安を	サービス提供事業者の対応がよくない	事業者と家族との連携が取れていない	その他	無回答
居宅介護	20	15.0	5.0	35.0	25.0	45.0	20.0	0.0	10.0	10.0
重度訪問介護	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
同行援護	6	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	50.0
行動援護	4	0.0	25.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0
重度障害者等包括支援	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0
療養介護	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
生活介護	12	8.3	0.0	8.3	8.3	33.3	25.0	8.3	0.0	41.7
自立訓練(機能訓練)	9	44.4	0.0	0.0	11.1	22.2	0.0	0.0	11.1	22.2
自立訓練(生活訓練)	6	33.3	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	33.3
就労移行支援	5	0.0	20.0	20.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	40.0
就労継続支援(A型)	3	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0
就労継続支援(B型)	12	8.3	0.0	8.3	8.3	16.7	25.0	8.3	33.3	8.3
施設入所支援	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
共同生活介護(ケアホーム)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
共同生活援助(グループホーム)	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
短期入所(ショートステイ)	60	30.0	5.0	50.0	46.7	18.3	3.3	0.0	15.0	11.7
障害児通所支援	13	69.2	23.1	46.2	38.5	15.4	15.4	0.0	15.4	7.7
障害児入所支援	2	0.0	0.0	50.0	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0
計画相談支援	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
地域相談支援	3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
障害児相談支援	3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
障害者相談支援事業	5	20.0	0.0	20.0	0.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0
住宅入居等支援事業	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
意思疎通支援事業	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
日常生活用具給付等事業	6	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3
移動支援事業	38	39.5	2.6	44.7	34.2	10.5	7.9	2.6	23.7	2.6
地域活動支援センター	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
福祉ホーム	2	50.0	50.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
訪問入浴サービス	4	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
日中一時支援	6	0.0	0.0	66.7	16.7	0.0	16.7	0.0	66.7	0.0
地域移行のための安心生活支援	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
巡回支援専門員整備	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
点字・声の広報等発行事業	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
奉仕員養成研修事業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
自動車運転免許取得・改造費助成事業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
更生訓練費給付	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
施設入所者就職支度金給付	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
成年後見制度	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	100.0	0.0
あんしん事業(地域福祉権利擁護事業)	3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3

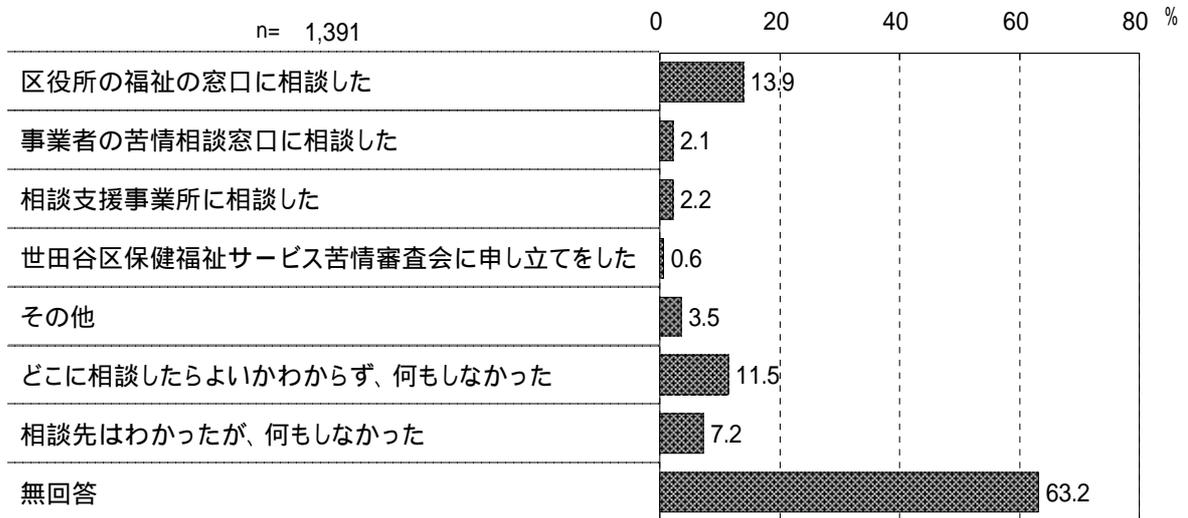
【D．現在は利用していないが、今後利用したいサービス】

現在は利用していないが、今後利用したいサービスでは、“短期入所（ショートステイ）”が8.8%、“居宅介護”と“成年後見制度”がともに7.9%などとなっています。

	n	はい	無回答
居宅介護	(1253)	7.9	92.1
重度訪問介護	(1373)	2.3	97.7
同行援護	(1368)	4.2	95.8
行動援護	(1369)	4.2	95.8
重度障害者等包括支援	(1382)	2.0	98.0
療養介護	(1380)	2.2	97.8
生活介護	(1303)	5.8	94.2
自立訓練(機能訓練)	(1341)	4.7	95.3
自立訓練(生活訓練)	(1349)	6.3	93.7
就労移行支援	(1356)	6.8	93.2
就労継続支援(A型)	(1374)	4.9	95.1
就労継続支援(B型)	(1261)	5.9	94.1
施設入所支援	(1371)	4.9	95.1
共同生活介護(ケアホーム)	(1381)	5.1	94.9
共同生活援助(グループホーム)	(1370)	6.8	93.2
短期入所(ショートステイ)	(1248)	8.8	91.2
障害児通所支援	(1319)	1.7	98.3
障害児入所支援	(1385)	1.2	98.8
計画相談支援	(1376)	3.0	97.0
地域相談支援	(13)	0.0	100.0
障害児相談支援	(1378)	2.4	97.6
障害者相談支援事業	(1357)	4.9	95.1
住宅入居等支援事業	(1384)	3.8	96.2
意思疎通支援事業	(1388)	1.5	98.5
日常生活用具給付等事業	(1341)	2.4	97.6
移動支援事業	(1250)	6.6	93.4
地域活動支援センター	(1379)	2.7	97.3
福祉ホーム	(1384)	2.5	97.5
訪問入浴サービス	(1355)	2.6	97.4
日中一時支援	(1371)	5.4	94.6
地域移行のための安心生活支援	(1389)	2.6	97.4
巡回支援専門員整備	(1390)	1.0	99.0
点字・声の広報等発行事業	(1)	0.0	100.0
奉仕員養成研修事業	(1391)	0.6	99.4
自動車運転免許取得・改造費助成事業	(1388)	1.8	98.2
更生訓練費給付	(1390)	1.1	98.9
施設入所者就職支度金給付	(1391)	1.3	98.7
成年後見制度	(1378)	7.9	92.1
あんしん事業(地域福祉権利擁護事業)	(1379)	3.3	96.7

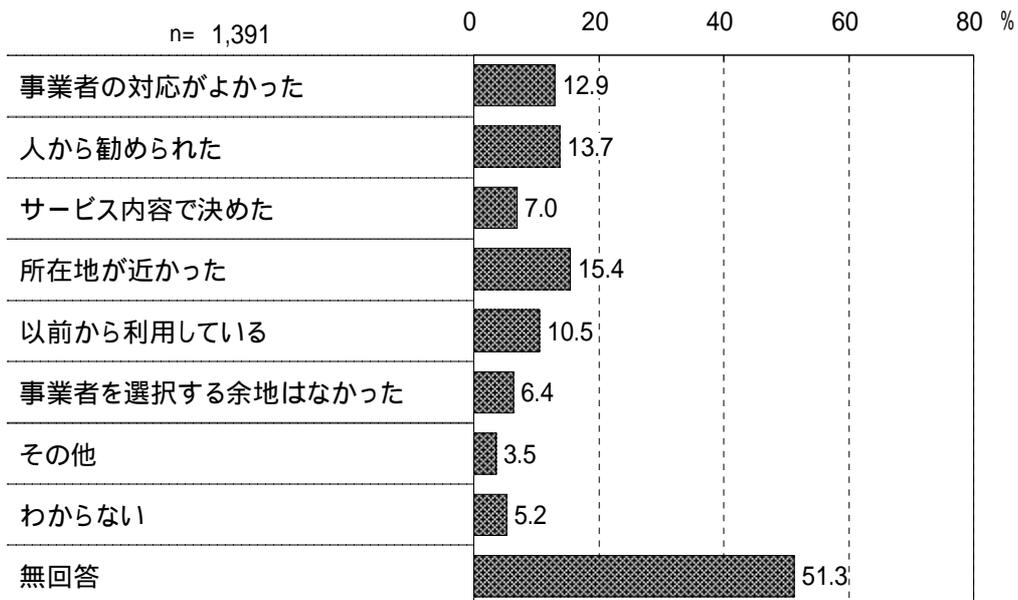
問 37 サービスに満足できないときに、どちらかに相談しましたか。(あてはまるものすべてに)

サービスに満足できないときに、どこに相談したかについては、「区役所の福祉の窓口相談した」が 13.9%、「どこに相談したらよいかかわからず、何もしなかった」が 11.5%などとなっています。



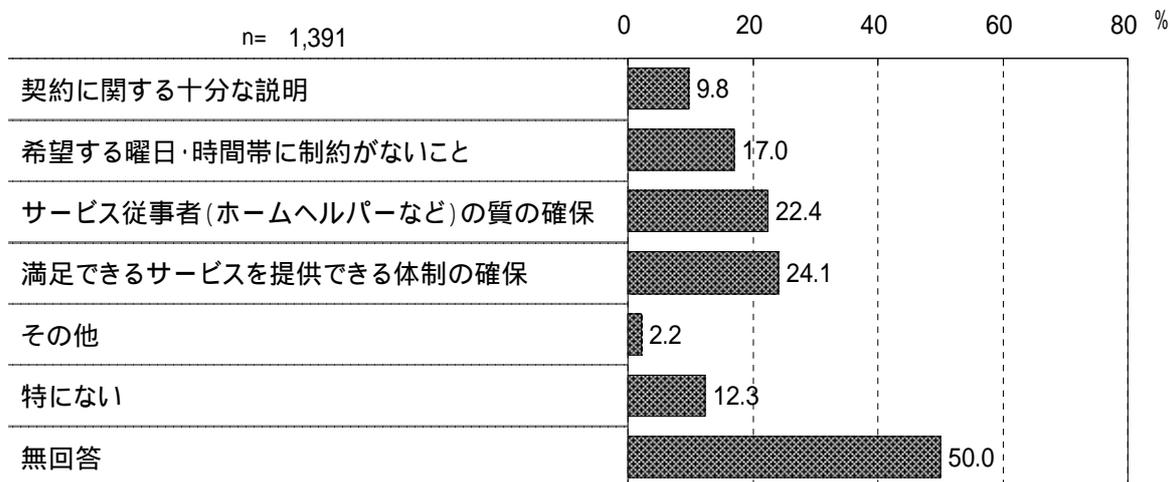
問 38 あなたが、現在利用しているサービス提供事業者を選んだ理由は何ですか。(あてはまるものすべてに)

現在利用しているサービス提供事業者を選んだ理由については、「所在地が近かった」が 15.4%、「人から勧められた」が 13.7%、「事業者の対応がよかった」が 12.9%などとなっています。



問 39 あなたが、サービス提供事業者に対して望むことは何ですか。(あてはまるものすべてに)

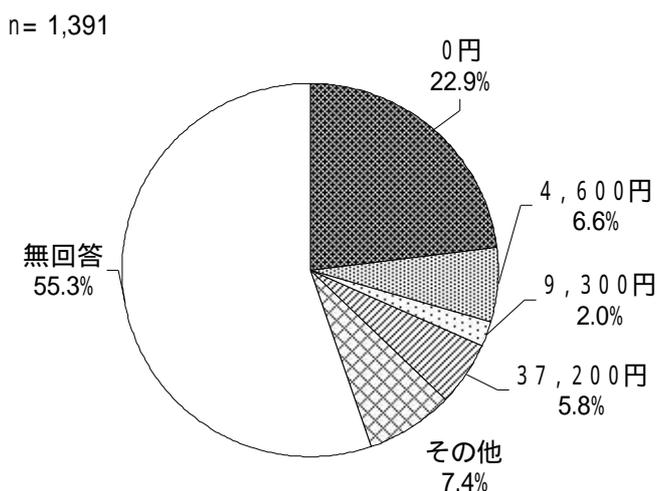
サービス提供事業者に対して望むことについては、「満足できるサービスを提供できる体制の確保」が 24.1%、「サービス従事者(ホームヘルパーなど)の質の確保」が 22.4%、「希望する曜日・時間帯に制約がないこと」が 17.0%などとなっています。



問 40 あなたの月額負担上限額はいくらですか。(1つに)

障害福祉サービスの受給者証に記入されている金額をお答えください。

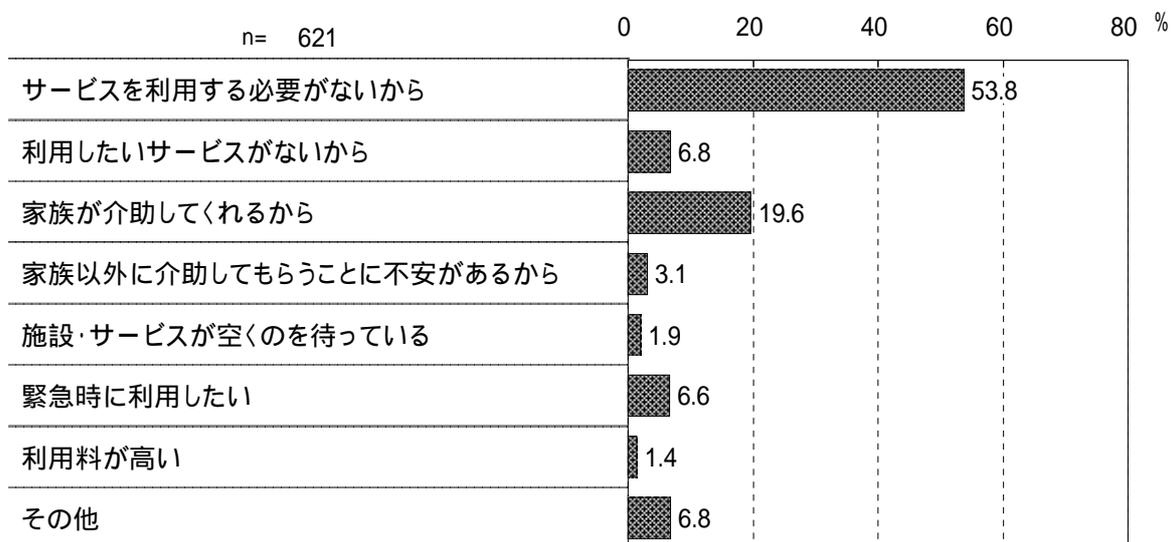
月額負担上限額については、「0円」が 22.9%、「4,600円」が 6.6%、「9,300円」が 2.0%、「37,200円」が 5.8%となっています。



《障害福祉サービス等を利用していない方におたずねします》

問 41 サービスを利用していない理由は何ですか。(1つに)

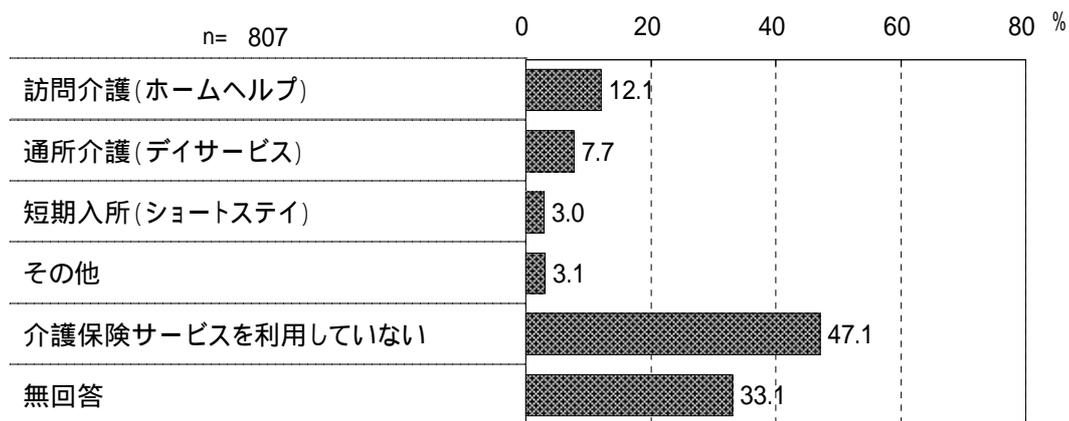
サービスを利用していない理由については、回答者のうち「サービスを利用する必要がないから」が最も多く 53.8%、次いで「家族が介助してくれるから」が 19.6%などとなっています。



《40歳以上の方全員におたずねします》

問 42 あなたは、介護保険の次のサービスを利用していますか。(あてはまるものすべてに)

介護保険サービスの利用については、「訪問介護(ホームヘルプ)」が 12.1%、「通所介護(デイサービス)」が 7.7%などとなっています。また、「介護保険サービスを利用していない」が 47.1%となっています。

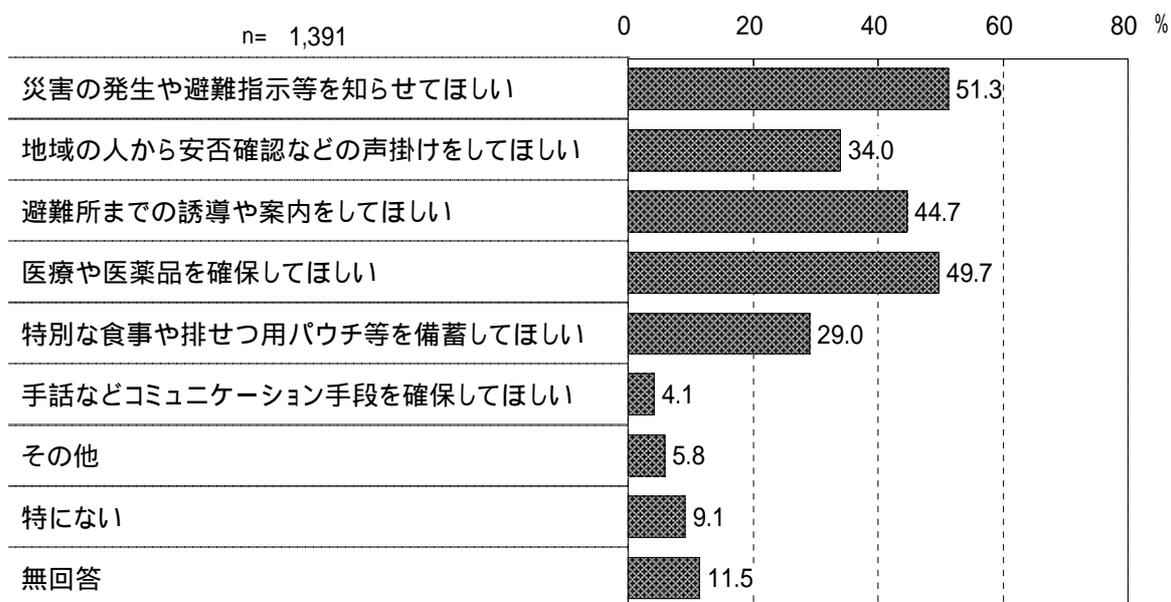


10. 災害対策について

問 43 あなたは、地震などの災害が発生したとき、必要だと思われることは何ですか。

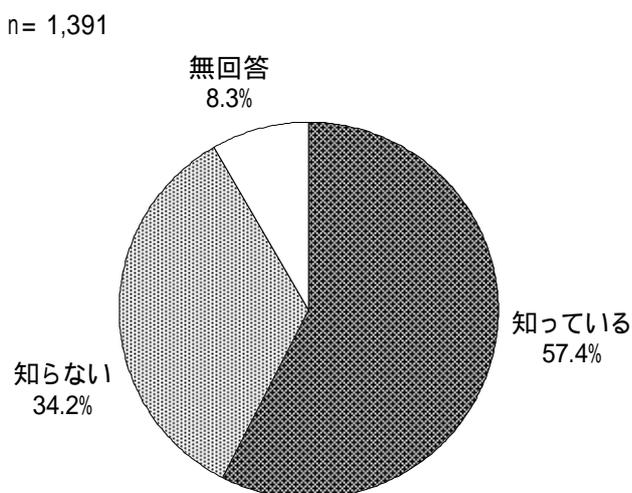
(あてはまるものすべてに)

地震などの災害が発生したとき、必要だと思うことについては、「災害の発生や避難指示等を知らせてほしい」が最も多く 51.3%、次いで「医療や医薬品を確保してほしい」が 49.7%、「避難所までの誘導や案内をしてほしい」が 44.7%などとなっています。



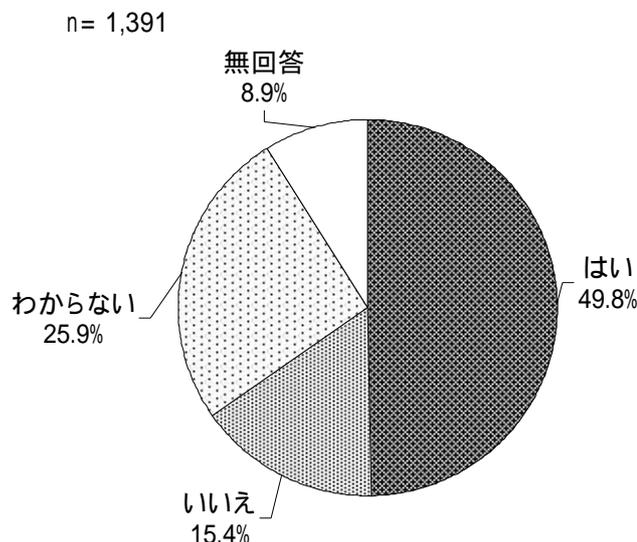
問 44 あなたは、災害が起きたときの避難場所を知っていますか。(1つに)

災害が起きたときの避難場所を知っているかについては、「知っている」が 57.4%、「知らない」が 34.2%となっています。



問 45 地震など災害が発生したときのために、町会・自治会や民生委員等周囲の人にあなたのことを知っておいてもらいたいですか。(1つに)

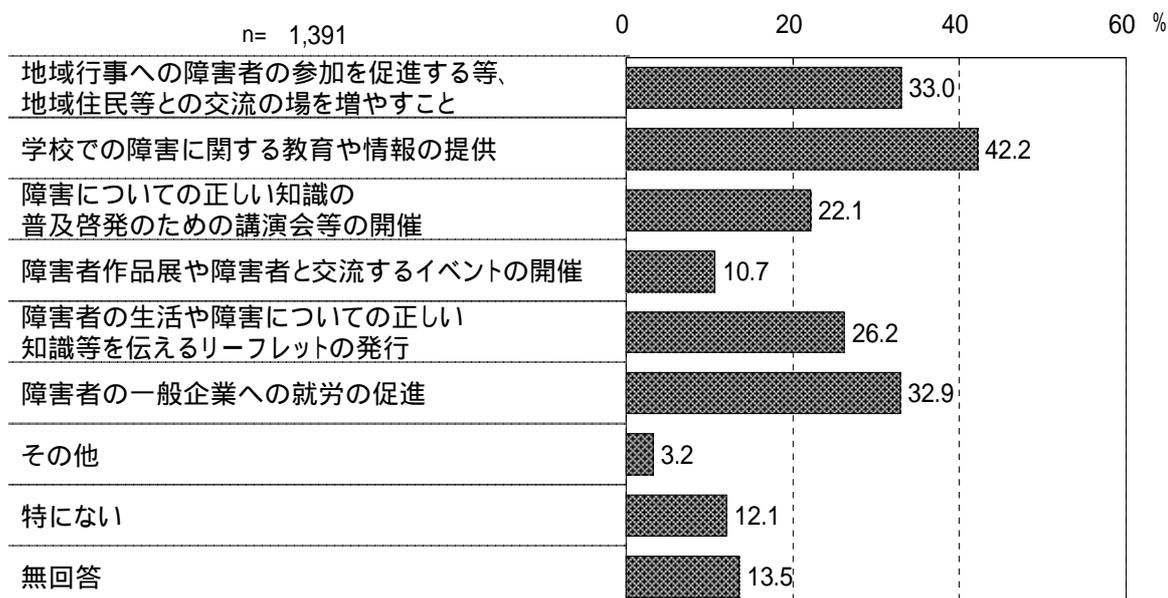
地震など災害が発生したときのために、町会・自治会や民生委員等周囲の人にあなたのことを知っておいてもらいたいかについては、「はい」が 49.8%、「いいえ」が 15.4%、「わからない」が 25.9%となっています。



11. 障害理解について

問 46 あなたは、障害のある人もない人も共に住み慣れた地域で生活できるように地域の理解を進めていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(3つまで)

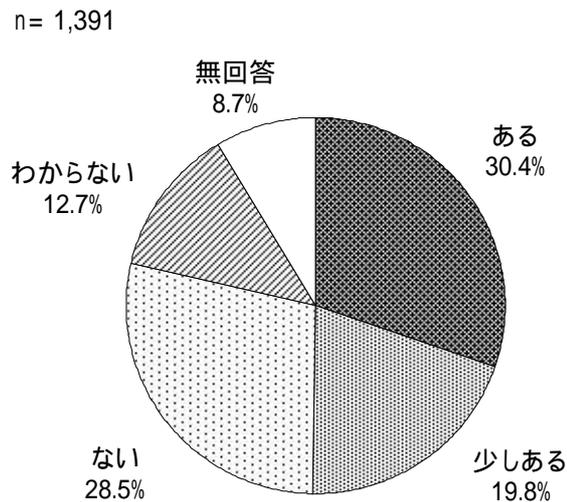
障害のある人もない人も共に住み慣れた地域で生活できるように地域の理解を進めていくためには、どのようなことが必要だと思うかについては、「学校での障害に関する教育や情報の提供」が最も多く 42.2%、次いで「地域行事への障害者の参加を促進する等、地域住民等との交流の場を増やすこと」が 33.0%、「障害者の一般企業への就労の促進」が 32.9%などとなっています。



12. 差別の解消や権利擁護について

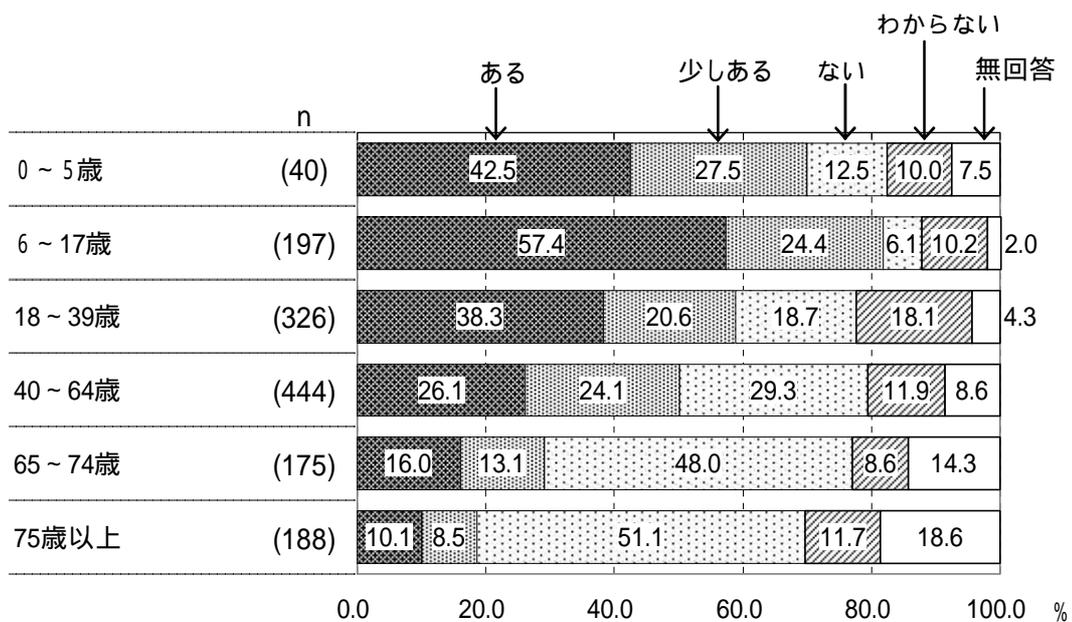
問 47 あなたは、障害を理由とする差別や偏見を感じたことがありますか。(1つに)

障害を理由とする差別や偏見を感じたことがあるかについては、「ある」が 30.4%、「少しある」が 19.8%であり、合わせると『ある』が 50.2%となっています。一方、「ない」は 28.5%となっています。また、「わからない」は 12.7%となっています。



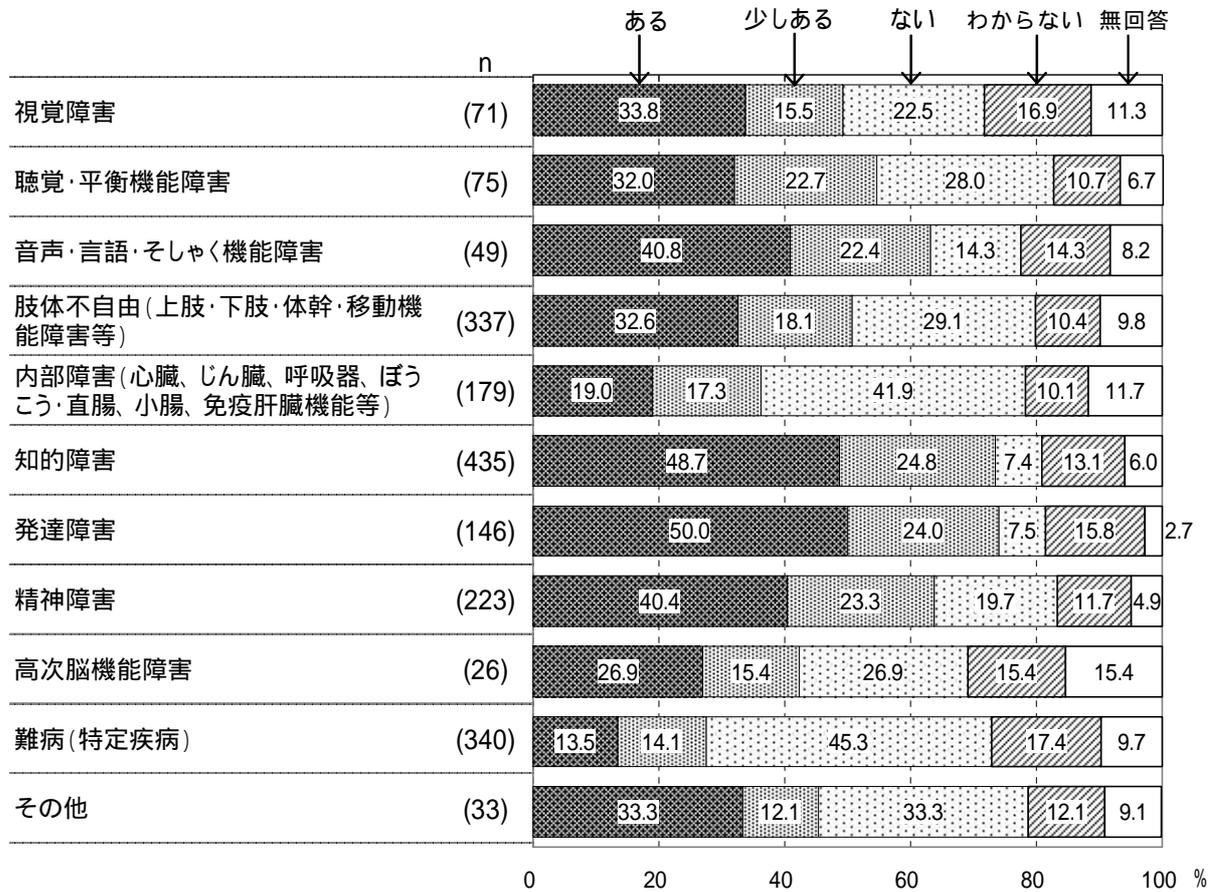
【年齢区分別】

年齢区分別にみると「ある」では“6～17歳”で6割近く、“0～5歳”で4割を超え割合が高く、“6～17歳”以降年齢区分が高くなるにつれて、割合が低くなる傾向にあります。



【障害種別】

障害種別にみると、「ある」では“発達障害”と“知的障害”で5割前後と他の障害と比べて割合が高くなっています。



問 48 平成 24 年 10 月から、障害者虐待防止法が施行されました。あなたは、家庭や施設、勤務先等で虐待を受けた場合、区に相談窓口があるのを知っていますか。(1つに)

家庭や施設、勤務先等で虐待を受けた場合、区に相談窓口があるのを知っているかについては、「知っている」が 23.4%、「知らない」が 65.2%となっています。

n = 1,391

